

# 令和4年度養老線地域公共交通再生協議会第2回会議次第

と き 令和5年2月22日（水） 14:15～15:45

ところ クインテッサホテル大垣 3階 ソーレ

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議 題

### 議第1号 養老線交通圏地域公共交通網形成計画

「養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状」について…………… P. 1

資料No. 1

### 議第2号 養老線交通圏地域公共交通網形成計画

「アクションプログラム等の進捗状況」について…………… P. 15

資料No. 2

### 議第3号 養老線交通圏地域公共交通網形成計画の中間評価について…………… P. 18

1) アンケート調査の結果

資料No. 3-1

2) 中間評価

資料No. 3-2

## 4 報告事項

報第1号 今後の日程について…………… P. 53

資料No. 4

## 5 その他

## 6 閉 会

# 令和4年度養老線地域公共交通再生協議会第2回会議出席者名簿

## 1 委 員

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考	随行
1	地域公共交通網形成計画を作成しようとする地方公共団体	大垣市長	石 田 仁	会長・議長	
2		桑名市長	伊 藤 徳 宇	代理 MasS推進室長 Zoom 森山 忠宏	
3		海津市長	横 川 真 澄	代理 市民環境部長 近藤 三喜夫	1
4		養老町長	川 地 憲 元	代理 産業建設部長 松岡 弘泰	
5		神戸町長	藤 井 弘 之		2
6		揖斐川町長	岡 部 栄 一		1
7		池田町長	岡 崎 和 夫	代理 副町長 牛嶋 勝一	
8	公共交通事業者等(地域公共交通網形成計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者)	養老鉄道(株)代表取締役社長	大 内 敬 弘		2
9		(一社)養老線管理機構代表理事	豊 田 富士人		1
10		名阪近鉄バス(株)取締役社長	田 端 英 明		1
11		三重交通(株)代表取締役社長	竹 谷 賢 一	代理 バス営業部長 増田 浩士	
12		スイトトラベル(株)執行役員部長	今 福 一 晴	欠席	
13		岐阜県タクシー協会西濃支部長 (岐阜近鉄タクシー(株)代表取締役社長)	川 内 康 平	代理 岐阜近鉄タクシー(株) 業務部長 高橋 政信	
14		三重県タクシー協会北勢支部長 (株)三交タクシー代表取締役社長)	中 島 嘉 浩	欠席	
15	道 路 管 理 者	岐阜国道事務所 大垣維持出張所長	日 向 保 夫	欠席	
16		三重河川国道事務所 四日市国道維持出張所長	誓 山 実	Zoom	
17		岐阜県大垣土木事務所長	広 瀬 隆 男	代理 施設管理課長 辻 洋介	
18		三重県桑名建設事務所長	友 田 修 弘	Zoom	

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考	随行
19	警 察 署	岐阜県警察 海津警察署長	小 森 琢	代理 交通課長 長谷川 陽祐	
20		岐阜県警察 養老警察署長	山 田 昭 仁	代理 交通課長 柘植 清一	
21		岐阜県警察 大垣警察署長	田 代 成 樹	代理 交通第一課長 廣崎 英貴	
22		岐阜県警察 揖斐警察署長	斧 田 利 明	代理 交通課長 楠山 貴司	
23		三重県警察 桑名警察署長	三 国 悦 夫	代理 交通第一課 堀畑 守民	
24	地 域 公 共 交 通 の 利 用 者	大垣市連合自治会 連絡協議会会長	杉 田 邦 隆	欠席	
25		岐阜県立大垣南高等学校校長	川 瀬 英 樹	欠席	
26		三重県立桑名北高等学校校長	一 尾 哲 也	欠席	
27	学 識 経 験 者	岐阜協立大学学長	竹 内 治 彦		
28		名城大学理工学部 社会基盤デザイン工学科教授	松 本 幸 正	欠席	
29	そ の 他 会 長 が 必 要 と 認 め る 者	大垣商工会議所会頭	田 口 義 隆	欠席	
30		西濃ブロック商工会協議会会長	高 田 英 雄	代理 安八町商工会 事務局長 Zoom 船田 勝司	
31		桑名商工会議所会頭	山 本 重 雄	代理 専務理事 森下 充英	
32		国土交通省中部運輸局 岐阜運輸支局首席運輸企画専門官	渥 美 宏		
33		国土交通省中部運輸局 三重運輸支局首席運輸企画専門官	前 葉 光 司	Zoom	
34		岐阜県都市公園整備局長	舟 久 保 敏	代理 公共交通課長 佐藤 智紀	
35		三重県地域連携部副部長	竹 内 康 雄	欠席	

## 2 オブザーバー

No.	区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考	随行
1	オ ブ ザ ー バ ー	国土交通省中部運輸局 交通政策部交通企画課長	勝 山 祐 樹	欠席	
2		国土交通省中部運輸局 鉄道部計画課長	小 中 太	Zoom	

# 令和4年度養老線地域公共交通再生協議会第2回会議席次表

事務局

出入口

養老町 産業建設部長 松岡 弘泰	海津市 市民環境部長 近藤 三喜夫	協議会会長・議長 大垣市長 石田 仁	岐阜協立大学 学長 竹内 治彦	中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官 渥美 宏	岐阜県都市公園整備局 公共交通課長 佐藤 智紀
------------------------	-------------------------	--------------------------	-----------------------	----------------------------------	-------------------------------

傍聴席

随行者席

養老鉄道(株) 代表取締役社長 大内 敬弘
(一社)養老線管理機構 代表理事 豊田 富士人
名阪近鉄バス(株) 取締役社長 田端 英明
三重交通(株) バス営業部長 増田 浩士
岐阜県タクシー協会西濃支部 岐阜近鉄タクシー(株)業務部長 高橋 政信
岐阜県大垣土木事務所 施設管理課長 辻 洋介
桑名商工会議所 専務理事 森下 充英

神戸町 町長 藤井 弘之
揖斐川町 町長 岡部 栄一
池田町 副町長 牛嶋 勝一
海津警察署 交通課長 長谷川 陽祐
養老警察署 交通課長 柘植 清一
大垣警察署 交通第一課長 廣崎 英貴
揖斐警察署 交通課長 楠山 貴司
桑名警察署 交通第一課長 堀畑 守民

随行者席

プロジェクター

スクリーン

出入口

## <Zoom参加者>

(委員)

- ・ 桑名市
- ・ 三重県河川国道事務所  
四日市国道維持出張所
- ・ 三重県桑名建設事務所
- ・ 西濃ブロック商工会協議会
- ・ 中部運輸局三重運輸支局

(オブザーバー)

- ・ 中部運輸局鉄道部計画課

## 議第 1 号

## 養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状について（案）

## 1 養老線沿線市町の地域概況等

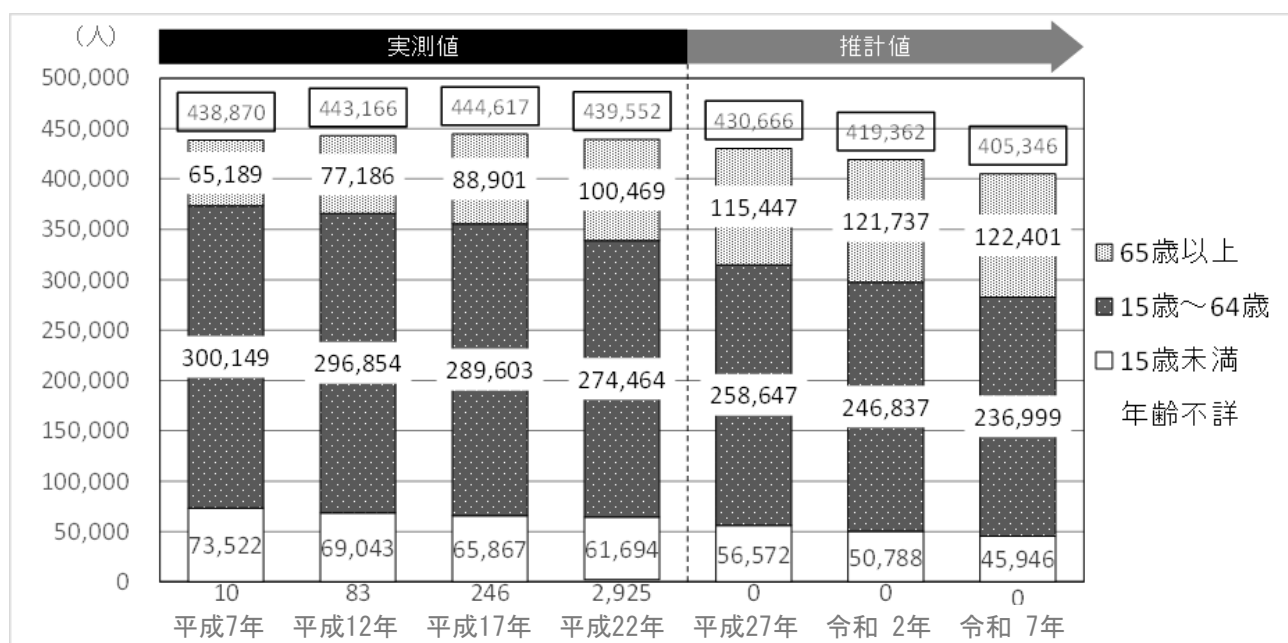
海津市、養老町、揖斐川町では、平成7年には人口が既に減少傾向にあり、大垣市、神戸町では平成17年、また、桑名市、池田町では平成22年をピークに人口が減少に転じています。沿線3市4町の人口総数では、平成17年をピークに減少局面を迎えています。

年齢階層別人口で見ると、年少人口、生産年齢人口の総数は平成7年をピークに減少に転じています。

## ＜沿線市町の人口の推移と将来見通し＞

(単位：人)

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和 2年	令和 7年
桑名市	129,595	134,856	138,963	140,290	139,646	137,684	134,700
海津市	41,694	41,204	39,453	37,941	36,236	34,529	32,638
養老町	33,694	33,256	32,550	31,332	29,992	28,659	27,195
大垣市	161,679	161,827	162,070	161,160	158,513	154,852	150,168
神戸町	20,687	20,750	20,830	20,065	19,331	18,564	17,630
池田町	23,153	23,820	24,559	24,980	24,905	24,593	24,111
揖斐川町	28,368	27,453	26,192	23,784	22,043	20,481	18,904
合計	438,870	443,166	444,617	439,552	430,666	419,362	405,346



(資料：国勢調査、人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』)

＜沿線市町の人口（住民基本台帳人口）＞

人口減少が進展し、地域公共交通における通勤・通学利用の維持・確保が年々厳しくな  
 っていく状況の中で、高齢者の人口、割合はともに増加傾向にあります。

また、外国人の人口も、令和元年以降は減少しており、新型コロナウイルス感染症対策  
 による、一時帰国後の再入国制限が影響したものと推測されます。

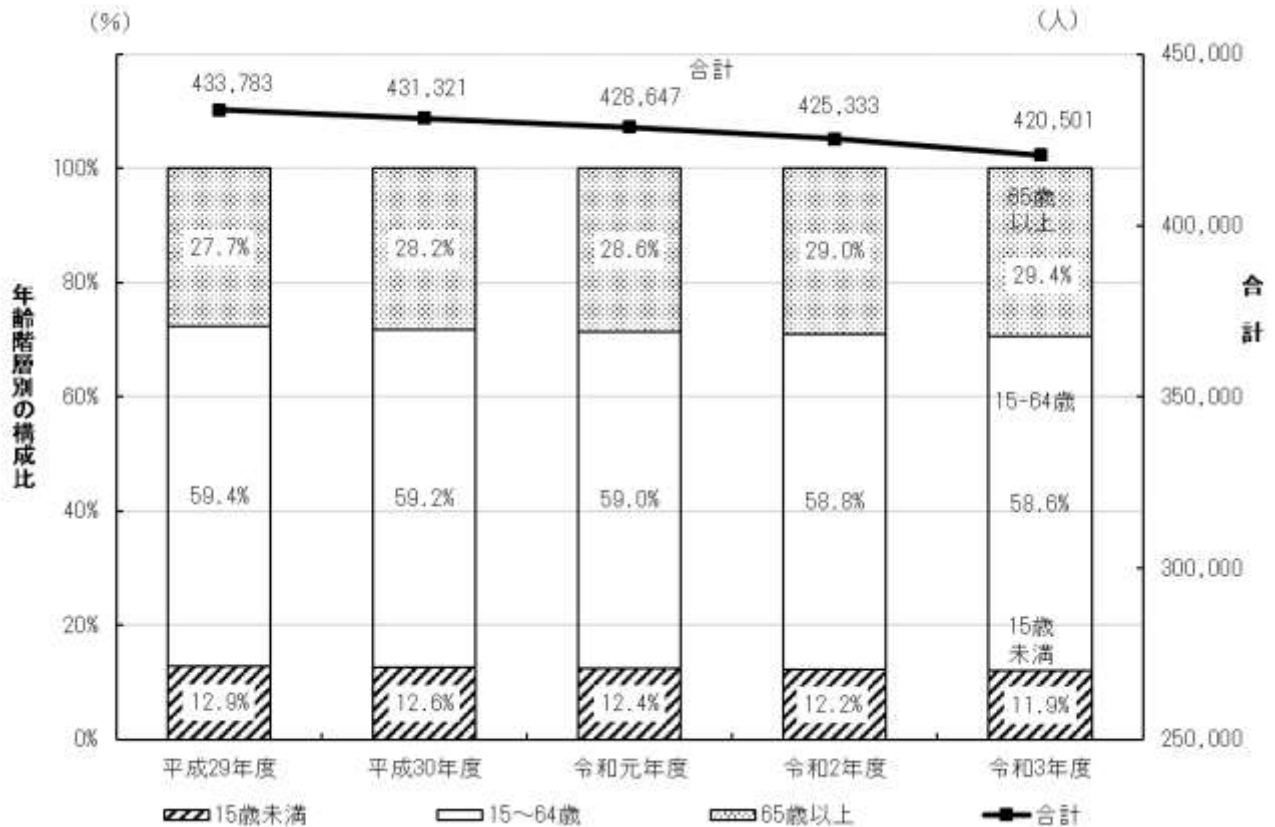
沿線人口の減少は、利用者の減少にも直結します。交通事業者においては、燃料費や人  
 件費のコスト増の他、運転手の確保も難しくなる等、経営環境は厳しさを増しています。

（単位：人）

年度末 市町	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (内外国人) 前年度比	令和3年度 年齢階層別（構成比）		
						65歳以上	15～64歳	15歳未満
桑名市	142,791	142,274	141,701	141,045	139,712 (4,621) △0.9%	65歳以上 37,840 (27.1%)	15～64歳 84,218 (60.3%)	15歳未満 17,654 (12.6%)
海津市	34,960	34,467	33,966	33,375	32,758 (768) △1.8%	65歳以上 11,453 (35.0%)	15～64歳 18,201 (55.6%)	15歳未満 3,104 (9.5%)
養老町	29,309	28,924	28,368	27,823	27,143 (548) △2.4%	65歳以上 9,436 (34.8%)	15～64歳 15,030 (55.4%)	15歳未満 2,677 (9.9%)
大垣市	161,628	161,308	161,123	160,485	159,359 (5,354) △0.7%	65歳以上 44,312 (27.8%)	15～64歳 94,972 (59.6%)	15歳未満 20,075 (12.6%)
神戸町	19,466	19,259	19,040	18,826	18,623 (346) △1.1%	65歳以上 6,133 (32.9%)	15～64歳 10,428 (56.0%)	15歳未満 2,062 (11.1%)
池田町	24,113	23,951	23,734	23,506	23,140 (503) △1.6%	65歳以上 6,767 (29.2%)	15～64歳 13,576 (58.7%)	15歳未満 2,797 (12.1%)
揖斐川町	21,516	21,138	20,715	20,273	19,766 (244) △2.5%	65歳以上 7,796 (39.4%)	15～64歳 10,106 (51.1%)	15歳未満 1,864 (9.4%)
沿線3市4町 合計 前年度比	433,783	431,321	428,647	425,333	420,501 △1.1%	65歳以上123,737 (29.4%) + 0.2%	15～64歳246,531 (58.6%) △ 1.4%	15歳未満 50,233 (11.9%) △ 3.1%
内 外 国 人	10,635	11,866	13,100	13,068	12,384	△ 5.2% ( 2.9%)		

（資料：沿線市町データ（住民基本台帳人口、外国人を含む））

＜沿線市町の人口（住民基本台帳人口）、年齢階層別人口・構成比＞



(資料：沿線市町データ（住民基本台帳人口、外国人を含む）)

＜運転免許証自主返納件数（申請による運転免許の取消件数、全年齢）＞

全国的に高齢運転者による交通事故等が発生する中、令和2年の自主返納件数は、前年と比較して減少したものの、平成30年度までの実績よりも多い件数で推移しています。

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比
全国	423,800件	421,190件	601,022件	552,381件	517,040件 (444,484)	6.4%減
岐阜県	5,639件	5,764件	8,302件	7,680件	7,211件 (6,152)	6.1%減
三重県	6,487件	6,148件	8,416件	7,622件	7,140件 (6,384)	6.3%減

※下段のカッコ内は、運転経歴証明書交付件数

(資料：警察庁交通局運転免許課 運転免許統計)

## 2 沿線高等学校等の生徒数、養老線利用者数の推移等

少子化や定員減少の影響もあり、生徒数、養老線利用者数ともに減少傾向にあります。特に令和3年度においては、全体で490人の減少となり、減少幅が大きくなっています。利用者別で見ると、生徒数の減少とは関係なく、桑名北高校と大垣西高校で大きく減少しています。

生徒数に占める養老線利用者の割合で見ると、特に桑名北高校と大垣南高校が高い数値となっています。

### <沿線高等学校等の生徒数>

(単位：人)

市町	高等学校	最寄駅	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
桑名市	桑名高校	桑名	1,075	1,068	1,065	1,098	33
	桑名北高校	下深谷	664	659	582	580	△2
海津市	海津明誠高校	駒野	550	549	549	405	△144
養老町	大垣養老高校	烏江	709	701	702	673	△29
大垣市	大垣南高校	大外羽	719	718	721	719	△2
	大垣特別支援学校	友江	251	265	235	149	△86
	大垣工業高校	美濃青柳	938	930	908	865	△43
	大垣西高校	西大垣	714	673	609	594	△15
	大垣東高校	大垣	927	921	912	873	△39
	大垣商業高校		801	758	808	712	△96
	大垣北高校		963	962	959	966	7
	大垣日大高校		1,152	1,098	1,134	1,140	6
池田町	池田高校	池野	475	471	448	423	△25
揖斐川町	揖斐高校	揖斐	435	390	370	315	△55
合計			10,373	10,163	10,002	9,512	△490

### <沿線高等学校等の生徒の養老線利用者数>

(単位：人)

市町	高等学校	最寄駅	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	生徒数に占める割合
桑名市	桑名高校	桑名	35	32	28	38	3.5%
	桑名北高校	下深谷	315	309	332	285	49.1%
海津市	海津明誠高校	駒野	54	52	38	24	5.9%
養老町	大垣養老高校	烏江	232	218	236	240	35.7%
大垣市	大垣南高校	大外羽	315	310	350	327	45.5%
	大垣特別支援学校	友江	32	22	18	19	12.8%
	大垣工業高校	美濃青柳	98	96	180	192	22.2%
	大垣西高校	西大垣	120	122	131	95	16.0%
	大垣東高校	大垣	219	210	200	200	22.9%
	大垣商業高校		150	153	131	127	17.8%
	大垣北高校		137	141	134	140	15.0%
	大垣日大高校		175	183	179	160	14.0%
池田町	池田高校	池野	56	45	38	49	11.6%
揖斐川町	揖斐高校	揖斐	46	40	53	32	10.2%
合計			1,984	1,933	2,048	1,928	20.3%

(資料：養老鉄道㈱から各高等学校等への照会による回答)



### 3 養老線交通圏の公共交通の現状

#### (1) 養老線の現状

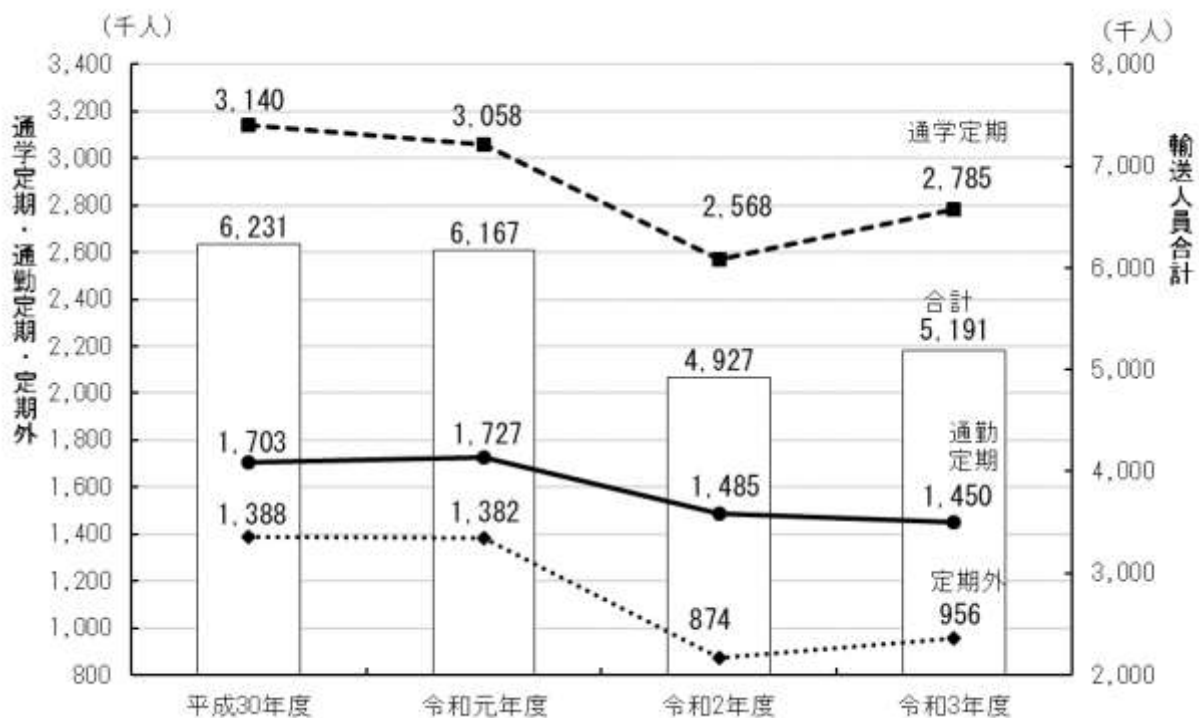
堅調な経済情勢等が続く一方で、少子高齢化や人口減少が進展する中、近年の養老線の輸送人員は微増傾向で、年間600万人を超えていました。

しかし、令和2年3月以降に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた結果、令和2年度の輸送人員は、前年比で約20%のマイナスとなりました。

令和3年度は、通勤定期がマイナスとなった以外は、増加に転じており、回復の兆しを見せていますが、令和元年度以前の水準には戻っていない状況となっています。

＜養老線の輸送人員＞

利用区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前 年 度 比	構 成 比
定期利用	4,843千人	4,785千人	4,053千人	4,235千人	182千人	4.5%
通勤定期	1,703千人	1,727千人	1,485千人	1,450千人	△35千人	△2.4%
通学定期	3,140千人	3,058千人	2,568千人	2,785千人	217千人	8.5%
定期外利用	1,388千人	1,382千人	874千人	956千人	82千人	9.4%
合 計	6,231千人	6,167千人	4,927千人	5,191千人	264千人	5.4%



(資料：養老鉄道㈱)

＜養老線の沿線市町別の利用者数（乗降人員・平日・全時間帯）＞

平成28年度と令和元年度との比較では、平日の合計が2.1%増加しており、無料のパークアライド駐車場・駐輪場の整備や、駅舎の活用等、駅を中心としたまちづくりを進めた効果が徐々に表れていました。

しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の調査では、利用者が大きく減少しました。

令和3年度は、岐阜・三重両県に「まん延防止措置重点地域」の指定があり、不要不急の移動制限等があったものの、平日利用では回復傾向がみられ、令和4年度においても、新型コロナウイルス第6波のなかでの調査となりましたが、前年を上回る結果となりました。

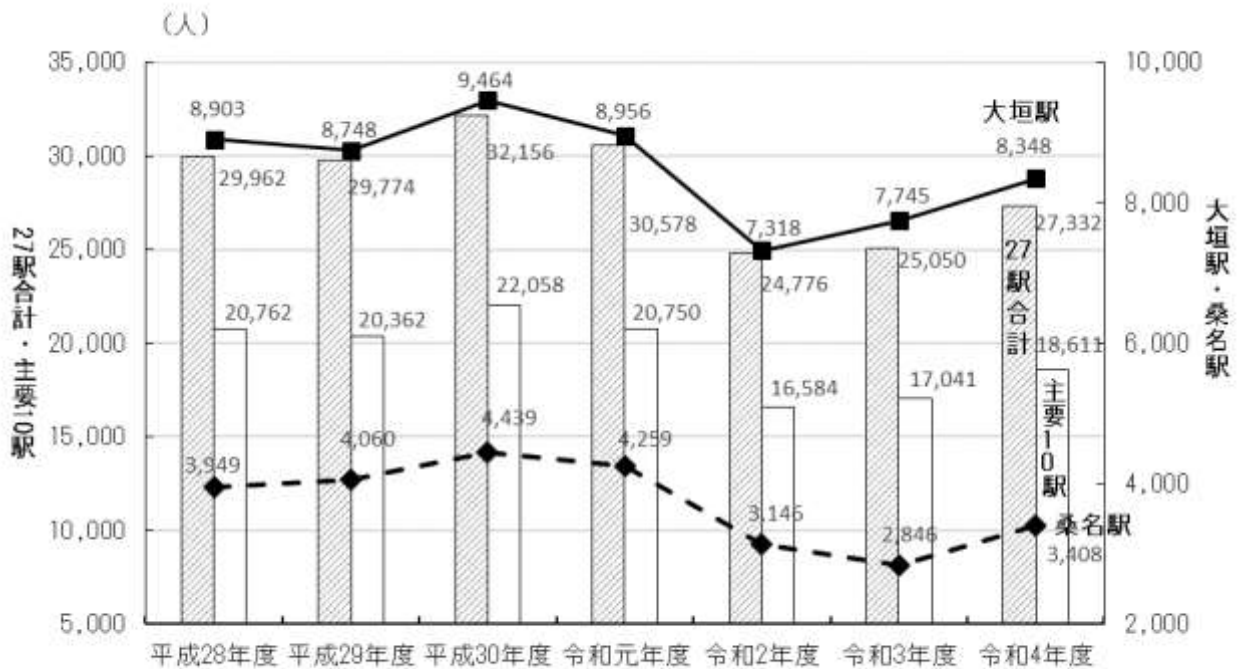
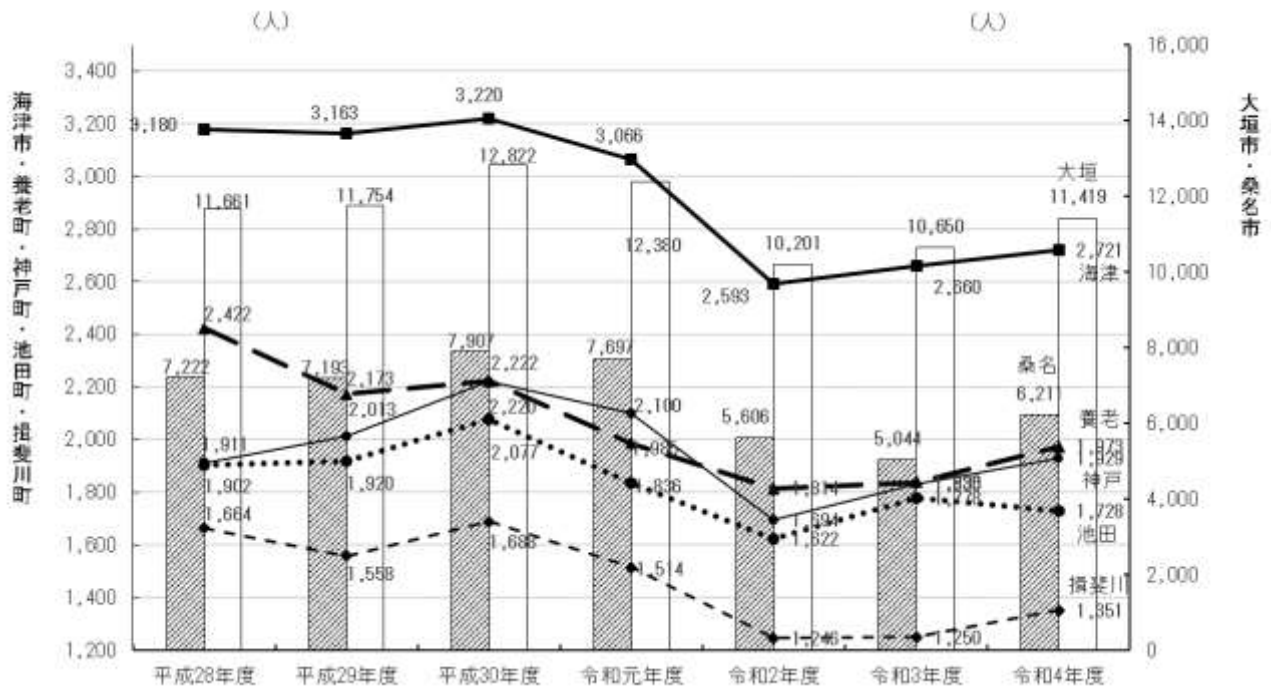
（単位：人）

市町・駅	平成28年度 (構成比)	平成29年度 (構成比)	平成30年度 (構成比)	令和元年度 R1.5.14調査 (構成比)	令和2年度 R2.9.29調査 (構成比)	令和3年度 R3.5.11調査 (構成比)	令和4年度 R4.5.10調査 (構成比)	
桑名市 (5駅)	7,222 (24.1%)	7,193 (24.2%)	7,907 (24.6%)	7,697 (25.2%)	5,606 (22.6%)	5,044 (20.1%)	6,211 (22.7%)	
海津市 (5駅)	3,180 (10.6%)	3,163 (10.6%)	3,220 (10.0%)	3,066 (10.0%)	2,593 (10.5%)	2,660 (10.6%)	2,721 (10.0%)	
養老町 (3駅)	2,422 (8.1%)	2,173 (7.3%)	2,222 (6.9%)	1,985 (6.5%)	1,814 (7.3%)	1,838 (7.4%)	1,973 (7.2%)	
大垣市 (7駅)	11,661 (38.9%)	11,754 (39.5%)	12,822 (39.9%)	12,380 (40.5%)	10,201 (41.2%)	10,650 (42.5%)	11,419 (41.8%)	
神戸町 (3駅)	1,911 (6.4%)	2,013 (6.8%)	2,220 (6.9%)	2,100 (6.9%)	1,694 (6.9%)	1,830 (7.3%)	1,929 (7.1%)	
池田町 (3駅)	1,902 (6.3%)	1,920 (6.4%)	2,077 (6.5%)	1,836 (6.0%)	1,622 (6.5%)	1,778 (7.1%)	1,728 (6.3%)	
揖斐川町 (1駅)	1,664 (5.6%)	1,558 (5.2%)	1,688 (5.2%)	1,514 (4.9%)	1,246 (5.0%)	1,250 (5.0%)	1,351 (4.9%)	
合計	〈平日〉 全時間帯 【28年度比】	29,962	29,774	32,156	30,578 【+2.1%】	24,776 【△17.3%】	25,050 【△16.4%】	27,332 【△8.8%】
	〈休日〉 全時間帯 【28年度比】	13,842	15,420	15,418	14,956 【+8.0%】	10,362 【△25.1%】	8,530 【△38.4%】	11,074 【△20.0%】
主要10駅 (構成比) 【28年度比】	20,762 (69.3%)	20,362 (68.4%)	22,058 (68.6%)	20,750 (67.9%) 【△0.1%】	16,584 (66.9%) 【△20.1%】	17,041 (68.0%) 【△17.9%】	18,611 (68.1%) 【△10.4%】	

※主要10駅(桑名、多度、石津、駒野、養老、美濃高田、大垣、広神戸、池野、揖斐)

(資料：養老線列車別乗降調査)

＜養老線の利用者数(乗降人員・平日・全時間帯)＞



(資料：養老線列車別乗降調査)

＜養老線の通勤・通学時間帯(平日、始発～午前9時)における乗車人数＞

平成28年度と令和元年度の比較では、全27駅合計で8.5%、また主要10駅についても8.5%の増加となっており、微増傾向が続いていました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度の調査では、大きく減少しました。

その後は、高校生の利用も戻ってきており、令和4年度の調査では、平成28年度の合計値を上回る結果となりました。特に、大垣市内の駅利用が大きく増加しています。

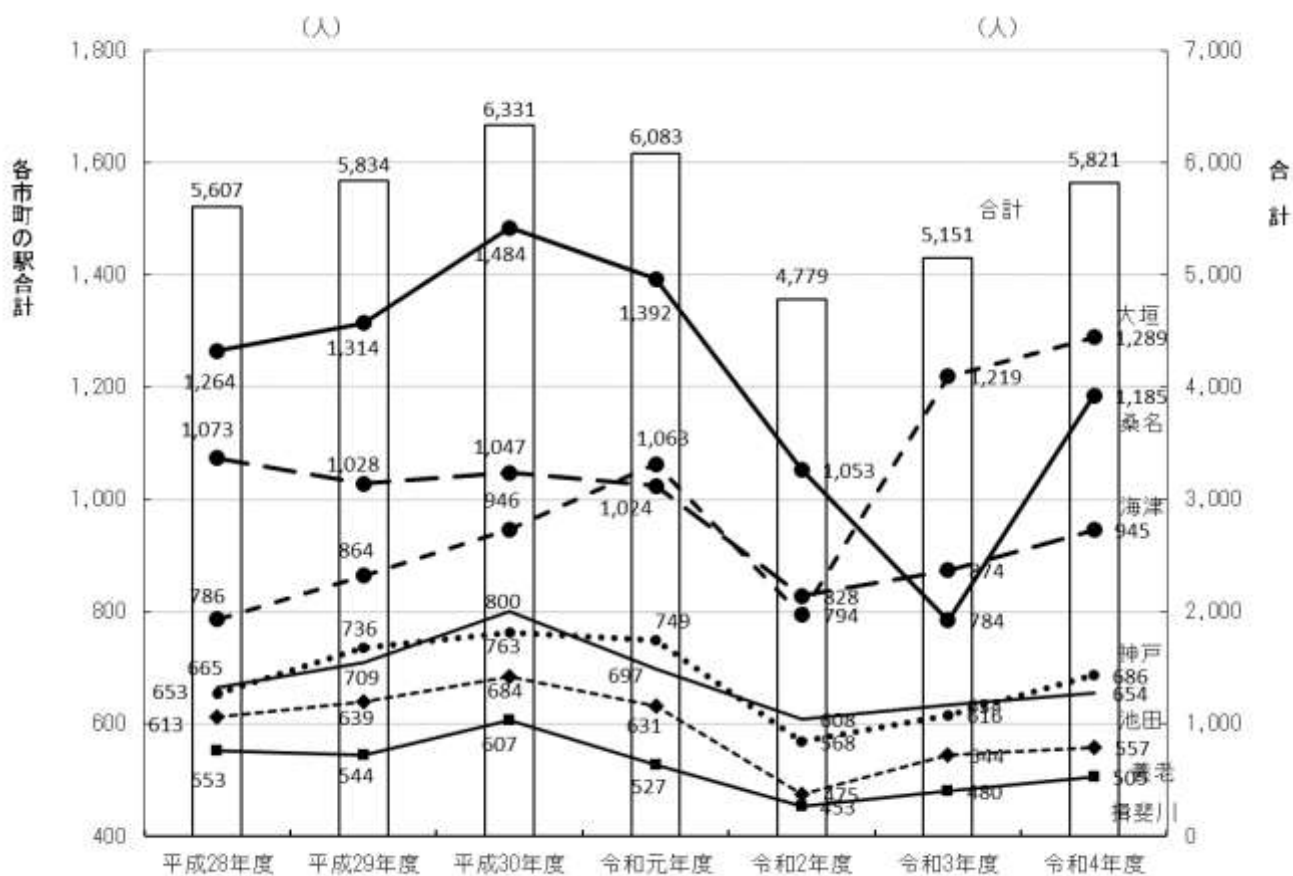
(単位：人)

区分	平成28年度 (構成比)	平成29年度 (構成比)	平成30年度 (構成比)	令和元年度 R1.5.14調査 (構成比)	令和2年度 R2.9.29調査 (構成比)	令和3年度 R3.5.11調査 (構成比)	令和4年度 R4.5.10調査 (構成比)
桑名市 (5駅)	1,264 (22.6%)	1,314 (22.5%)	1,484 (23.4%)	1,392 (22.9%)	1,053 (22.0%)	784 (15.2%)	1,185 (20.4%)
海津市 (5駅)	1,073 (19.1%)	1,028 (17.6%)	1,047 (16.6%)	1,024 (16.8%)	828 (17.3%)	874 (17.0%)	945 (16.2%)
養老町 (3駅)	613 (10.9%)	639 (11.0%)	684 (10.8%)	631 (10.4%)	475 (10.0%)	544 (10.5%)	557 (9.6%)
大垣市 (7駅)	786 (14.0%)	864 (14.8%)	946 (14.9%)	1,063 (17.5%)	794 (16.6%)	1,219 (23.7%)	1,289 (22.1%)
神戸町 (3駅)	653 (11.6%)	736 (12.6%)	763 (12.1%)	749 (12.3%)	568 (11.9%)	616 (12.0%)	686 (11.8%)
池田町 (3駅)	665 (11.9%)	709 (12.2%)	800 (12.6%)	697 (11.4%)	608 (12.7%)	634 (12.3%)	654 (11.2%)
揖斐川町 (1駅)	553 (9.9%)	544 (9.3%)	607 (9.6%)	527 (8.7%)	453 (9.5%)	480 (9.3%)	505 (8.7%)
合計	5,607	5,834	6,331	6,083	4,779	5,151	5,821
【28年度比】				【+8.5%】	【△14.8%】	【△8.1%】	【+3.8%】
主要10駅	3,206 (57.2%)	3,388 (58.1%)	3,614 (57.1%)	3,478 (57.2%)	2,768 (57.9%)	2,998 (58.2%)	3,552 (61.0%)
【28年度比】				【+8.5%】	【△13.7%】	【△6.5%】	【+10.8%】

※主要10駅(桑名、多度、石津、駒野、養老、美濃高田、大垣、広神戸、池野、揖斐)

(資料：養老線列車別乗降調査)

＜養老線の通勤・通学時間帯(平日、始発～午前9時)における乗車人数＞



(資料：養老線列車別乗降調査)

<養老線の各駅における最も乗車・降車の多かった列車(平日・全時間帯)>

通勤・通学に係る朝夕の列車での乗車・降車が多くなっており、大垣駅及び桑名駅の他、高等学校に近い駅等での利用が確認できます。

令和4年度(令和4年5月10日(火)調査)

駅名	乗車			降車		
	出発時刻	行先/列番	乗車人数	到着時刻	行先/列番	降車人数
桑名	8:09	大垣/851	181	7:26	桑名/650	292
播磨	16:55	桑名/1552	25	7:45	大垣/753	25
下深谷	15:32	桑名/1450	122	8:15	大垣/851	167
下野代	7:43	桑名/652	35	18:17	大垣/1851	24
多度	7:11	桑名/650	127	17:40	大垣/1653	59
美濃松山	7:33	大垣/751	119	17:17	桑名/1650	97
石津	7:07	大垣/653	43	17:14	桑名/1650	40
美濃山崎	7:11	大垣/653	12	17:10	桑名/1650	16
駒野	17:04	桑名/1650	127	7:45	大垣/751	169
美濃津屋	7:44	桑名/750	26	17:22	大垣/1653	28
養老	7:32	大垣/653	32	18:51	桑名/1850	18
美濃高田	7:12	大垣/651	75	19:29	桑名/1950	47
烏江	7:16	大垣/651	83	7:59	桑名/752	81
大外羽	15:42	大垣/1453	65	7:56	桑名/752	152
友江	7:24	大垣/651	37	7:54	桑名/752	48
美濃青柳	15:54	桑名/1552	33	7:57	大垣/653	60
西大垣	7:48	桑名/752	19	8:00	大垣/653	27
大垣	7:45	桑名/752	301			
				7:41	大垣/760	450
室	16:07	揖斐/1661	27	7:59	大垣/762	50
北大垣	7:17	大垣/664	21	7:10	揖斐/761	18
東赤坂	7:13	大垣/664	27	19:14	揖斐/1961	13
広神戸	7:08	大垣/664	89	16:58	揖斐/1663	46
北神戸	7:26	大垣/760	40	17:01	揖斐/1663	21
池野	7:23	大垣/760	95	20:04	揖斐/1965	32
北池野	7:19	大垣/760	27	17:06	揖斐/1663	26
美濃本郷	7:17	大垣/760	49	17:08	揖斐/1663	23
揖斐	7:14	大垣/760	148	17:11	揖斐/1663	52

(資料：養老線列車別乗降調査)

【参考】令和3年度(令和3年5月11日(火)調査)

駅名	乗車			降車		
	出発時刻	行先/列番	乗車人数	到着時刻	行先/列番	降車人数
桑名	18:48	大垣/1853	159	7:26	桑名/650	290
播磨	7:23	桑名/650	22	7:45	大垣/753	26
下深谷	15:32	桑名/1450	83	12:12	大垣/1251	113
下野代	7:14	桑名/650	36	18:59	大垣/1853	22
多度	7:11	桑名/650	119	19:01	大垣/1853	66
美濃松山	7:04	大垣/653	149	17:17	桑名/1650	119
石津	7:07	大垣/653	68	17:14	桑名/1650	47
美濃山崎	7:11	大垣/653	14	17:10	桑名/1650	9
駒野	17:04	桑名/1650	152	7:15	大垣/653	165
美濃津屋	7:14	桑名/652	34	17:22	大垣/1653	40
養老	7:07	大垣/651	40	18:12	桑名/1752	22
美濃高田	7:12	大垣/651	81	18:08	桑名/1752	33
烏江	16:19	大垣/1551	107	7:59	桑名/752	74
大外羽	15:42	大垣/1453	66	7:56	桑名/752	151
友江	7:24	大垣/651	41	7:54	桑名/752	48
美濃青柳	15:54	桑名/1552	35	7:57	大垣/653	46
西大垣	7:48	桑名/752	12	7:30	大垣/651	25
大垣	7:45	桑名/752	298			
				7:41	大垣/760	428
室	16:07	揖斐/1661	46	7:59	大垣/762	58
北大垣	6:37	大垣/660	23	20:11	揖斐/2061	19
東赤坂	7:33	大垣/760	30	16:12	揖斐/1661	15
広神戸	7:28	大垣/760	73	16:58	揖斐/1663	51
北神戸	7:26	大垣/760	42	16:19	揖斐/1661	24
池野	7:23	大垣/760	85	16:22	揖斐/1661	49
北池野	7:19	大垣/760	25	17:06	揖斐/1663	14
美濃本郷	7:17	大垣/760	59	17:08	揖斐/1663	21
揖斐	7:14	大垣/760	125	16:29	揖斐/1661	52

(資料：養老線列車別乗降調査)

## (2) 養老線沿線市町のバス交通の現状

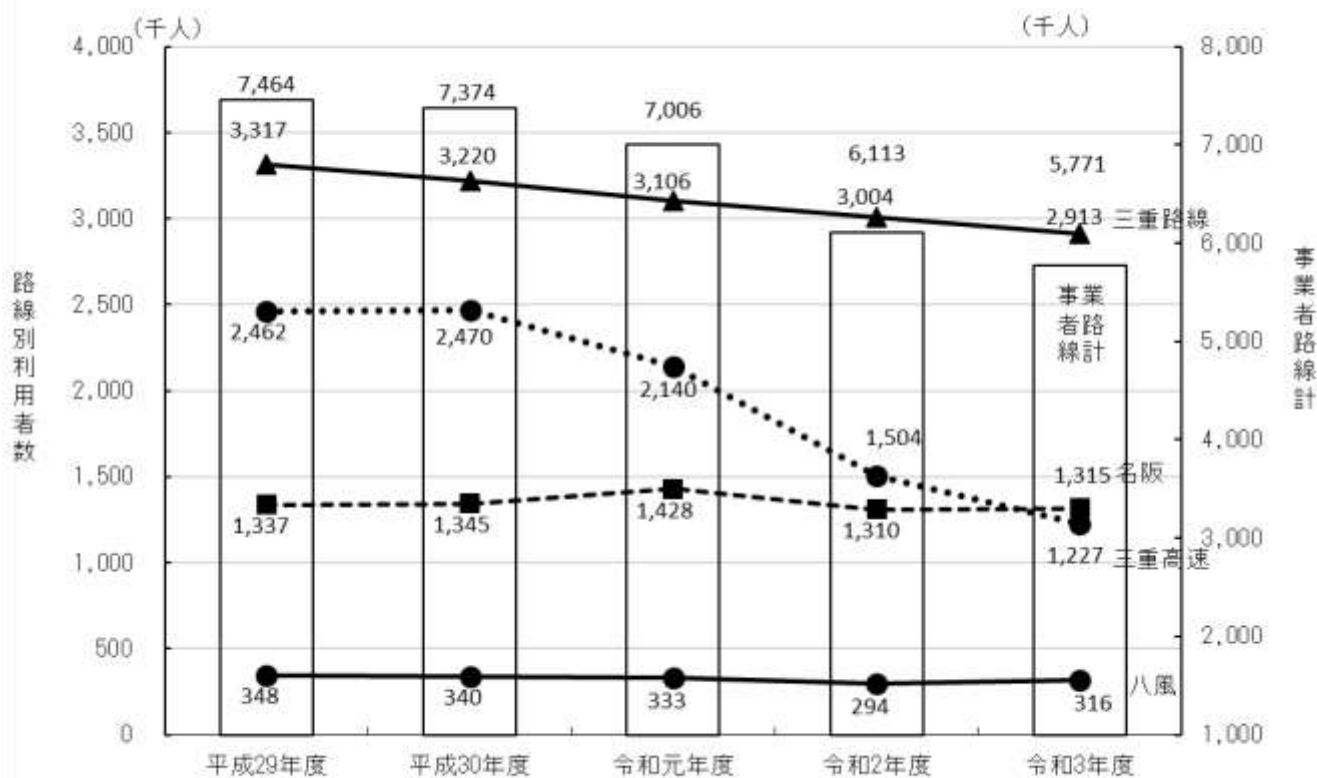
利用者数の推移を見ると、事業者路線合計及び沿線市町コミュニティバス等合計ともに、下げ止まり感がありましたが、令和2年3月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少しています。

### <養老線沿線バスの事業者路線利用者数>

(単位：人)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
桑名市等	6,126,868	6,029,657	5,578,447	4,802,900	4,456,258
三重交通・路線	3,316,820	3,219,568	3,105,684	3,004,432	2,912,807
三重交通・高速	2,461,648	2,470,024	2,139,882	1,504,188	1,227,203
八風バス	348,400	340,065	332,881	294,280	316,248
大垣市等 名阪近鉄バス	1,337,173	1,344,822	1,427,702	1,310,280	1,315,069
事業者路線計	7,464,041	7,374,479	7,006,149	6,113,180	5,771,327

注：年度は、バス年度を使用。(各年度 10月1日～9月30日)



(資料：事業者、沿線市町データ)



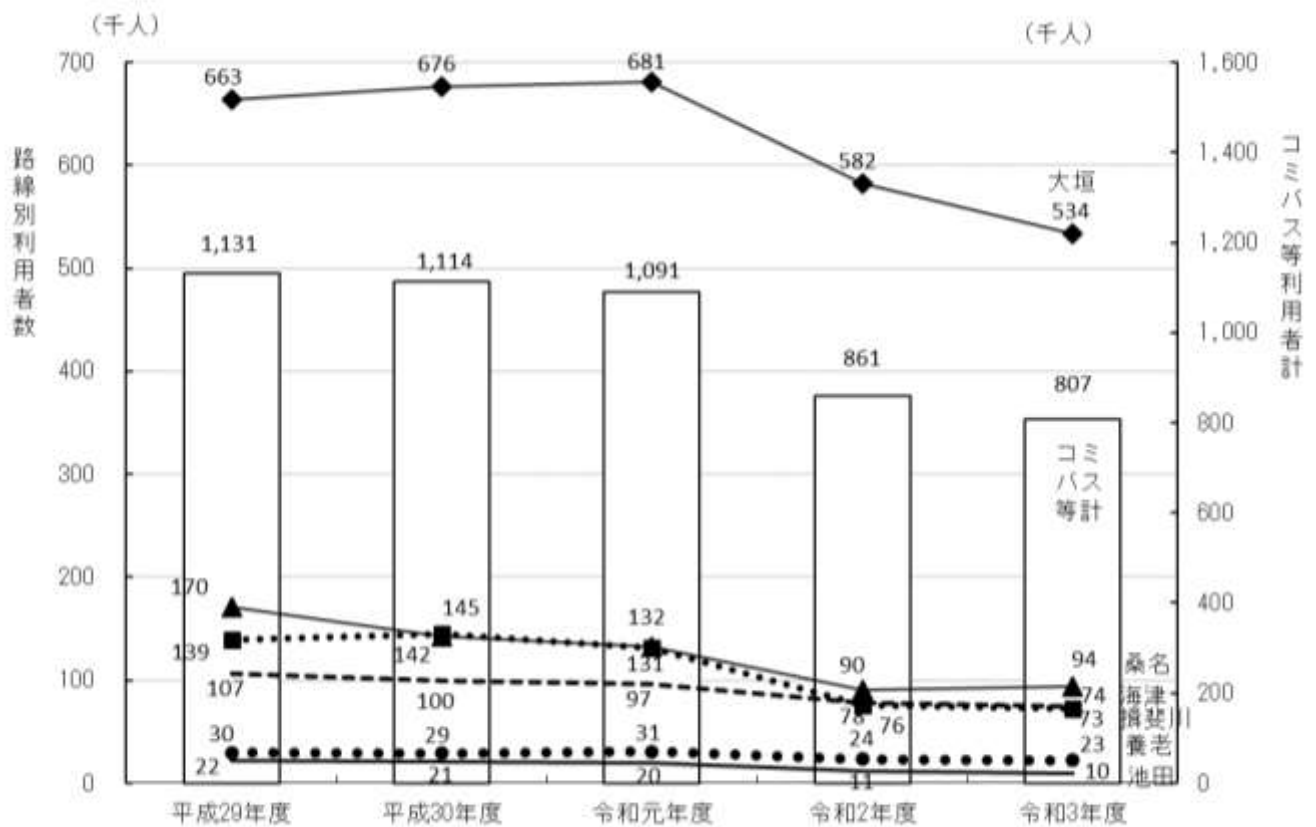
<養老線沿線バスの沿線市町コミュニティバス・自主運行バス・デマンドバス利用者数>

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
桑名市コミュニティバス	170,432	142,454	131,917	90,045	93,558
海津市	106,872	100,055	96,604	77,754	74,281
コミュニティバス	87,872	80,297	76,414	60,180	57,842
デマンドバス	19,000	19,758	20,190	17,574	16,439
養老町オンデマンドバス	29,936	29,184	30,783	23,550	22,504
大垣市自主運行バス等	663,467	676,382	680,899	582,374	533,803
池田町コミュニティバス	21,968	20,973	19,791	11,499	9,834
揖斐川町コミバス・デマンドバス	138,792	145,065	131,029	75,524	72,823
コミバス等計	1,131,467	1,114,113	1,091,023	860,746	806,803

注：年度は、バス年度を使用。(各年度 10月1日～9月30日)ただし、一部異なるものもある

※揖斐川町は、令和元年10月からバス再構築により、路線バスの縮小、デマンドバスの導入を開始



(資料：事業者、沿線市町データ)

＜養老線主要10駅におけるバスサービスの利用者数＞

(単位：人)

駅名	各駅に接続しているバス路線	利用者数(平日、1日の乗降者数)				
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
桑 名	三重交通(城南、桑名長島温泉、名古屋桑名、陽だまりの丘、陽だまりの丘(循環)、市内A・B循環、桑名大山田団地、桑名阿下喜線、桑名ネオポリス)	9,087	8,820	6,864	5,115	5,127
	八風バス(梅戸)	955	932	820	502	373
	K-バス(北部、東部、南部)	128	130	118	75	119
多 度	K-バス(循環・多度、美鹿)	18	21	20	14	21
石 津	海津コミバス(南幹、海津羽島)	20	19	19	14	12
	海津デマンド	0	0	0	0	0
駒 野	海津コミバス(お千代保、南幹)	27	33	34	30	26
	海津デマンド	1	1	1	1	1
	養老デマンド	0	0	1	1	1
養 老	養老関ヶ原めぐりバス(土日祝のみ)	-	-	-	-	-
	養老駅・養老公園シャトル(土日祝のみ)	101	104	154	54	57
	養老デマンド	2	2	2	2	2
美 濃 高 田	養老デマンド	3	2	3	2	2
	名阪(大垣市コミバス、～R2大垣多良)	0	0	1	2	0
大 垣	名阪(青柳、赤坂、荒尾、荒崎、稲葉、大垣大野、綾里養北(旧大垣多良)、海津、開発住宅、川並、岐垣、女子短大、市役所、ソフトピア、羽島、輪之内、協大効、大商効、女短効、市民会館)	3,951	4,038	4,047	3,152	3,339
広 神 戸	池田コミバス(役場～市橋)	2	1	1	1	1
池 野	池田コミバス(巡回、南回1号・2号)	5	6	5	3	2
	池田温泉	21	21	9	5	5
揖 斐	揖斐川路線バス(横蔵、揖斐大野、春日、揖斐北部) (※R元.10～バス再構築)	247	272	310	96	108
	揖斐川デマンド(※R元.10～バス再構築)	-	-	-	30	32
	池田コミバス(巡回、北回1号)	5	5	5	4	4
合 計		14,573	14,407	12,414	9,103	9,232

注：年度は、バス年度を使用。(各年度 10月1日～9月30日)ただし、一部異なるものもある

## 議第2号

## アクションプログラム等の進捗状況について（案）《抜粋》

○：実施済み、実施中 △：実施予定、実施に向けて検討中 ×：実施予定無し

## 1 まちづくりや地域の魅力向上に関する取り組み（全11事業）

事業No	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
3	都市計画マスタープランの策定	改訂	進行管理	大垣市	○
		—	策定	海津市	○
4	総合計画	進行管理	大垣市未来ビジョン第2期基本計画策定	大垣市	○
9	神戸町養老鉄道を活かした移住・定住促進事業 28区画を造成	継続（令和3年度：2区画販売）	完了（全区画販売済）	神戸町	○

## 2 養老鉄道株及び養老線に関する取り組み（全12事業）

事業No	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
14	各種利用促進事業等の実施  ・岐阜県、三重県、沿線市町の他、名古屋圏や、 関東、関西での各種イベント等でのPR、グ ッズ販売 等	沿線市町各種イベント 等 貨物鉄道フェスティバル（名古屋市） FC岐阜ホームタウンデー（岐阜市） JRちばトレインフェスティバル（東京都） 鉄道グッズマルシェ（近鉄塩浜） 伊賀線まつり（三重県上野市） ぎふ・鉄道博物館 vol 17（岐阜市） 岐阜県・三重県ローカル鉄道展（東京都）	沿線市町各種イベント 等 養老鉄道まつり（西大垣駅） きんてつ鉄道まつり（奈良県、三重県） 伊賀線まつり（三重県） ぎふ鉄道博物館（岐阜市） FC岐阜ホームタウンデー（岐阜市） 西美濃・北伊勢観光サミット観光物産展（名古屋市） ツーリズムEXPOジャパン（東京都） 鉄道マルシェ（三重県） いずはこねふれあいフェスタ2022（静岡県） 輪中のめぐみ物産展（名古屋市） モノレールサミット（神奈川県） ぎふ西美濃観光物産展in大阪（大阪市） みえ観光物産展（大阪市） 貨物鉄道フェスティバル（名古屋市）	養老鉄道株、 沿線3市4町 等	○
		ねこキャラクター作成	ねこキャラクター愛称決定（公募）	養老鉄道株	○
19	利用者等のニーズに基づくサービスの改善	モバイル定期券（通勤）の導入	モバイル定期券（通学）の導入	養老鉄道株	○
		主要駅(10駅)にフリーWi-Fi設置 揖斐駅・池野駅・広神戸駅・大垣駅・西大垣駅・美濃高田駅・ 養老駅・駒野駅・多度駅・下深谷駅	—	養老鉄道株、(一社)養老 線管理機構ほか	○

### 3 バス・タクシー交通に関する取り組み（全12事業）

事業№	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
24	バス路線の再編、新設、ルート見直し、増便等	—	西濃厚生病院線（揖斐駅～西濃厚生病院）の新設検討	揖斐川町	○
25	養老線駅から集客施設等へのアクセス向上等 ・青柳線でイオンモール大垣と連携した増便	大垣市青柳線の増便	—	大垣市、名阪近鉄バス㈱	○
		大垣市・養老町綾里養北線（旧：大垣多良線）のルート変更（ザ・ビッグ養老店経由）	—	大垣市、養老町、名阪近鉄バス㈱	○
		大垣市コミュニティバス（養老コース）の新設 ※美濃高田駅へ接続	—	大垣市、名阪近鉄バス㈱	○
27	バスの各種サービス、運行ダイヤの効果的な情報提供等	—	デジタルマップ作成（GIFS-JP）Googleマップ	名阪近鉄バス㈱、大垣市	○
		岐垣線でバスロケ実証実験	市内全路線でバスロケを拡充	名阪近鉄バス㈱、大垣市	○
		—	交通系ICカードの導入	名阪近鉄バス㈱、大垣市	○
		携帯電話・スマートフォン充電用USBポートを路線バス車両に装備	—	名阪近鉄バス㈱	○

### 4 交通結節点の機能充実に係る取り組み（全7事業）

事業№	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
38	駅や待合・観光交流施設等の整備	養老駅に観光案内施設設置	継続	養老町	○
		—	池野駅バリアフリー対応スロープ設置 予定 養老駅ホーム上屋ペイント塗替 多度駅3号線ホーム柵設置 予定	(一社)養老線管理機構	○
39	パークアンドライド用駐車場	—	美濃高田駅 無料駐車場の整備（予定：12台）	養老町	○
		—	美濃山崎駅 無料駐車場の整備（予定：8台）	海津市	○
42	まちづくり及び観光拠点として駅舎や駅前スペースを有効活用	広神戸駅前 イベント実施（駅前ローズストリート事業・広神戸駅ホームガーデン事業）	継続	神戸町	○

### 5 地域主体・地域との連携による取り組み（全12事業）

事業№	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
46	他のローカル鉄道等との連携	西美濃の「鉄道・バス」発見！スマホスタンプラリー	—	西美濃広域観光推進協議会 養老線地域公共交通再生協議会、養老鉄道㈱	○
47	高等学校等との連携	大垣商業高校 河合寿司、樽見鉄道、日本旅行と連携し新商品（弁当）を開発、販売 観光マップやHP、SNSの作成	継続	養老鉄道㈱、 大垣商業高校、大垣市 養老線地域公共交通再生協議会	○
		大垣商業高校（地域の担い手育成特別授業の講師）	継続	大垣商業高校 養老鉄道㈱ 大垣市	○
48	市民団体等との連携	「脛永駅前活性化施設」を指定管理するための準備	「ワンストはぎなが」開設	揖斐川町	○
		ツール・ド・西美濃2021～ライドアラウンド編～ （7月21日～9月20日）	継続 （8月10日～10月10日）	ツール・ド・西美濃実行 員会	○

6 公共交通の利用促進に関する取り組み（全37事業）

事業№	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
62	各種イベント、観光誘客施策との連携（定期外）	「養老鉄道×HELLO KITTY」キャンペーンの検討	「養老鉄道×HELLO KITTY」キャンペーン つなぐハローキティ列車の運行、スタンプラリー、オリジナルグッズ、オリジナル1日フリーきっぷの発売	養老鉄道(株)	○
		名阪近鉄バスの車庫めぐり、三重交通グループ車庫めぐりツアー	継続	名阪近鉄バス(株)、三重交通(株)	○
69	岐阜県地方鉄道経営安定化事業費補助金（旧：地方鉄道利用促進対策事業費補助金）の活用（定期外）	「オフピーク2枚きっぷ」の発売 「御朱印フリーきっぷ」の発売（759枚）	「養老鉄道×HELLO KITTY」キャンペーン オリジナルデザイン1日フリーきっぷの発売	岐阜県、養老鉄道(株)	○
78	養老鉄道定期券購入助成（通学）		養老鉄道高校生通学定期乗車券助成事業 令和4年4月1日開始（補助率：一律1/3）	池田町	○
			高校生通学定期券等補助金 令和4年4月1日開始（上限：10,000円）	海津市	○
80	モビリティマネジメント（公共交通に関するシンポジウム、講演会等）	桑名市（自動運転実証実験を実施、広報誌に特集を掲載）	継続	桑名市	○
84	その他（養老鉄道グッズ販売、新規開発）	新規開発（つぼ押し棒、御朱印、缶バッジシリーズ、福袋等）	継続（HELLO KITTYグッズ、YORO SEVENCATSシリーズ等）	養老鉄道(株)	○
		オータムフリーきっぷ（901枚）	受験生応援1日フリーきっぷ	養老鉄道(株)	○
		オフピーク養老特割きっぷ（428枚）			
		オフピーク2枚きっぷ（3,403枚） 受験生応援1日フリーきっぷ（100枚）			
87	その他（ヘッドマークオーナー制度）	つり革オーナー制度 個人オーナー 98口 法人オーナー 64口	継続	養老鉄道(株)	○
90	その他（バス情報コンテンツプロバイダー活用等）	バスロケーションシステム導入	継続	三重交通(株)	○
		岐垣線でバスロケーションシステムの実証実験の継続	市内全路線で導入	名阪近鉄バス(株)、大垣市	○
		—	名阪近鉄バス1日フリーきっぷ（モバイルチケット）	名阪近鉄バス(株)	○
		オープンデータ化の検討	オープンデータ化の実施 ・揖斐川町コミバス ・大垣市内バス路線	名阪近鉄バス(株)、 三重交通(株)、沿線3市4町	○
91	その他（各種記念事業）	西大垣駅・大垣市景観遺産指定記念フリーきっぷ（196枚）	養老公園県営公園100周年記念イベント（ロゴマークヘッドマークの掲出）	養老鉄道(株)	○

7 その他の取り組み（全2事業）

事業№	個別事業名、過去の実績等	令和3年度実績等	令和4年度計画・実績等	実施主体	進捗・評価
92	① アンケート調査（住民向けアンケート、利用者向けアンケート等）	※令和3年度 中間評価 → 令和4年度実施に変更	中間評価	養老線地域公共交通再生協議会、沿線3市4町、養老鉄道(株)、(一社)養老線管理機構	○

## 議第3号 中間評価について(案)

## ■アンケート調査の結果

## 1 各種アンケートの実施概要

調査種別	概要	設問内容
利用者アンケート	配布数：3,500人 回収結果：882票 回収率：25.2% 調査対象：養老線各駅の利用者 調査方法：手渡し配付 郵送・Web回収 期間：令和4年9月16日 ～9月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あなた自身のことについて</li> <li>・アンケートを受けとった当日の養老鉄道の利用について</li> <li>・養老鉄道のサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について</li> <li>・養老鉄道沿線のバスサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について</li> <li>・養老鉄道の取組みについて</li> <li>・養老鉄道及び沿線のバス交通などに対する考えやアイデアについて</li> </ul>
沿線住民アンケート	配付数：5,000人 回収結果：1,943票 回収率：38.9% 調査対象：沿線市町在住の満15歳以上の方 調査方法：郵送配付 郵送・Web回収 期間：令和4年9月27日 ～10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あなた自身のことについて</li> <li>・普段の外出について</li> <li>・公共交通の利用状況や今後の利用意向について</li> <li>・養老鉄道の取組みについて</li> <li>・養老鉄道及び沿線のバス交通などに対する考えやアイデアについて</li> </ul>
沿線高校生アンケート	配付・回収数：1,473人(票) 調査対象：沿線市町15校の各学年各1クラス 調査方法：手渡し配付 手渡し回収 期間：令和4年9月26日 ～10月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あなた自身のことについて</li> <li>・通学の状況について</li> <li>・学校が休みの日の養老鉄道の利用について</li> <li>・養老鉄道のサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について</li> <li>・養老鉄道の取組みについて</li> <li>・養老鉄道及び沿線のバス交通などに対する考えやアイデアについて</li> </ul>

## 2 アンケート調査の結果

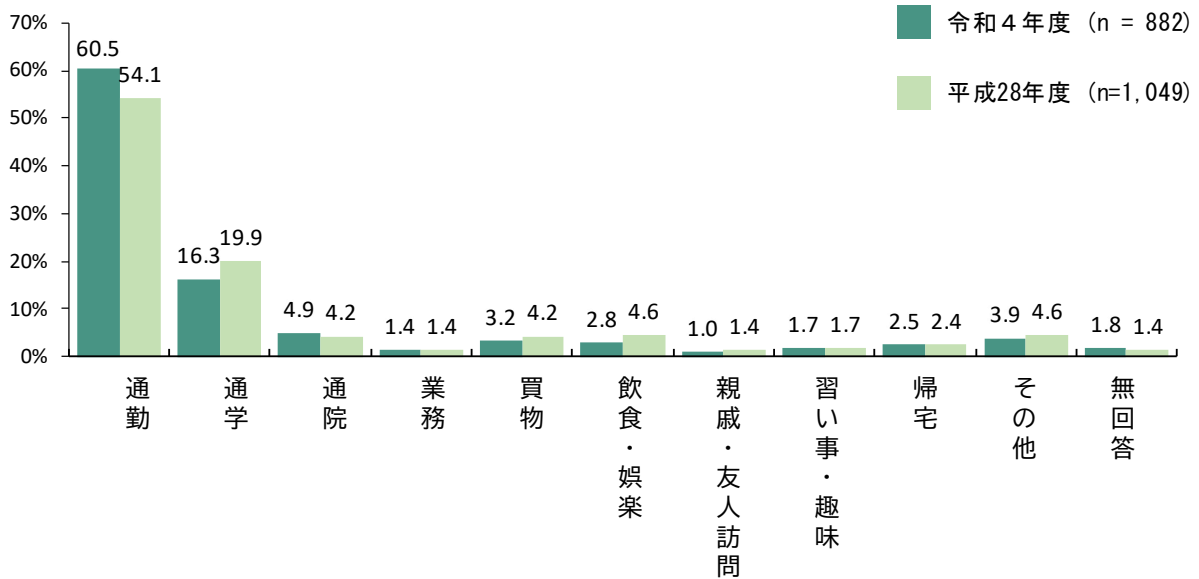
### (1) 利用者アンケート

#### ① 利用目的

養老線の主な利用目的については、「通勤」と答えた人が 60.5%と最も多く、次いで「通学」(16.3%)、「通院」(4.9%)となっています。

前回の調査と比較すると、「通勤」が 6.4 ポイント増加しています。

図 前回調査との比較



<「その他」回答の主なもの>

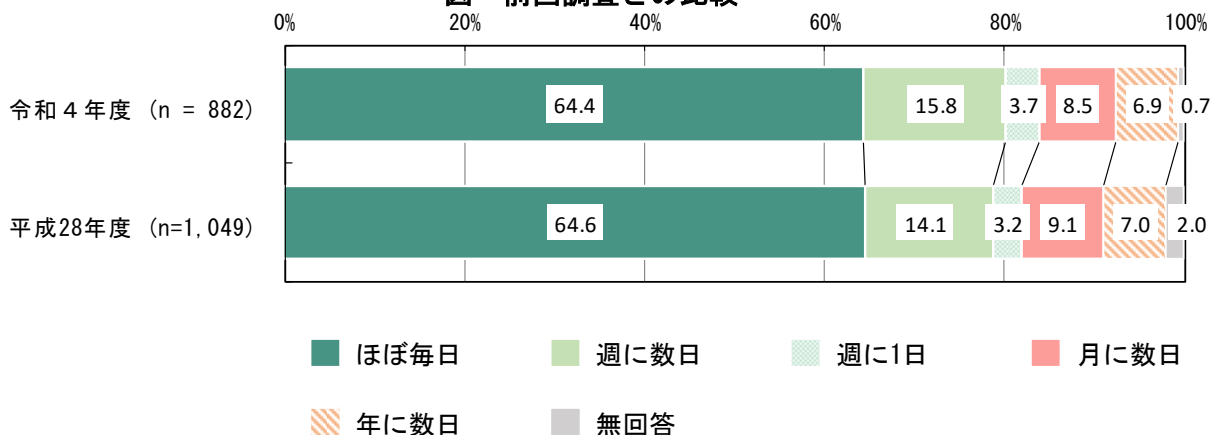
帰省、観光・旅行、ハイキング、お見舞い、出張

#### ② 養老線の利用頻度

普段の養老線の利用頻度については、「ほぼ毎日」と答えた人が 64.4%と最も多く、次いで「週に数日」(15.8%)、「月に数日」(8.5%)となっています。

前回の調査と比較しても、大きな変化はみられません。

図 前回調査との比較



③ 養老線の現在の利用状況と、コロナが落ち着いた時の利用意向

養老線の現在の利用状況について、「利用頻度に変化はない」の割合が 57.5%で最も高くなっています。

養老線の現在の利用状況について「利用頻度は減少している」とした人(12%)のうち、コロナが落ち着いた時の利用意向では「以前程度に利用が回復する」の割合が 60.2%で最も高くなっています。

図 養老線の現在の利用状況

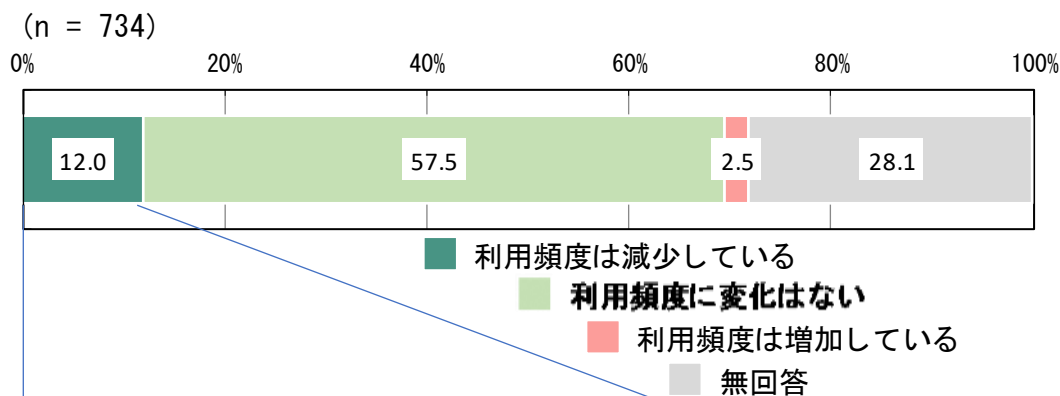
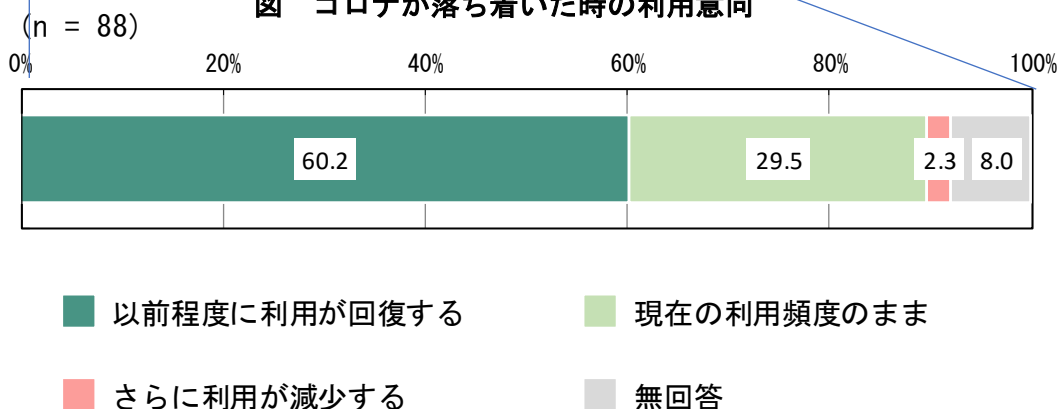


図 コロナが落ち着いた時の利用意向





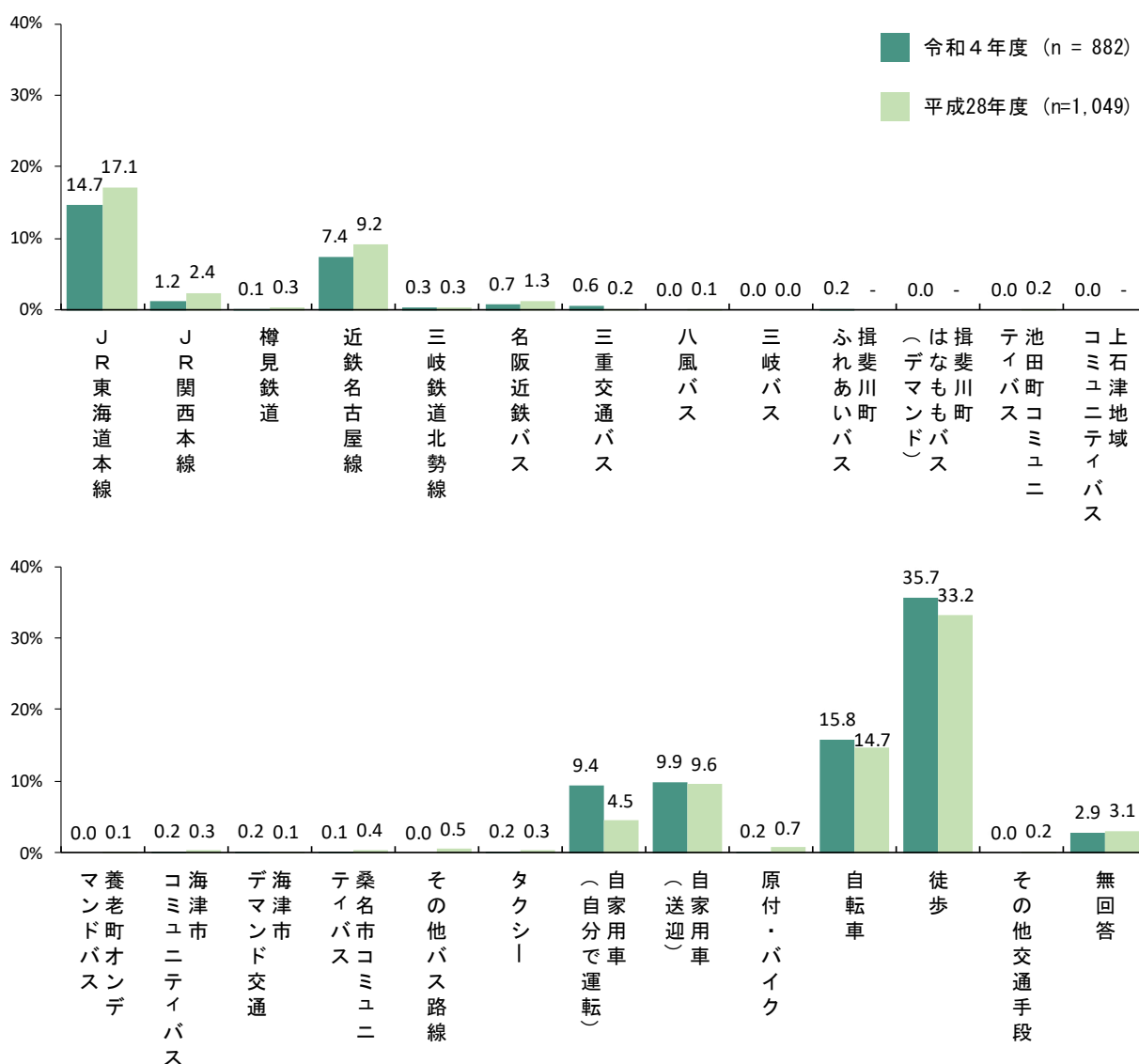
#### ④ 養老線利用前後の主な移動手段

##### 1) 出発地点から乗車駅までの主な移動手段

出発地点から養老鉄道の乗車駅までの主な移動手段について、前回の調査と比較すると、最も割合の多い「徒歩」が 2.5 ポイント上昇していますが、2 番目に多い「JR 東海道本線」の割合は 2.4 ポイント、3 番目に多い「近鉄名古屋線」の割合は 1.8 ポイント低下しています。

また、「自家用車(自分で運転)」が 4.9 ポイント上昇しており、パークアンドライド駐車場整備の効果と考えられます。

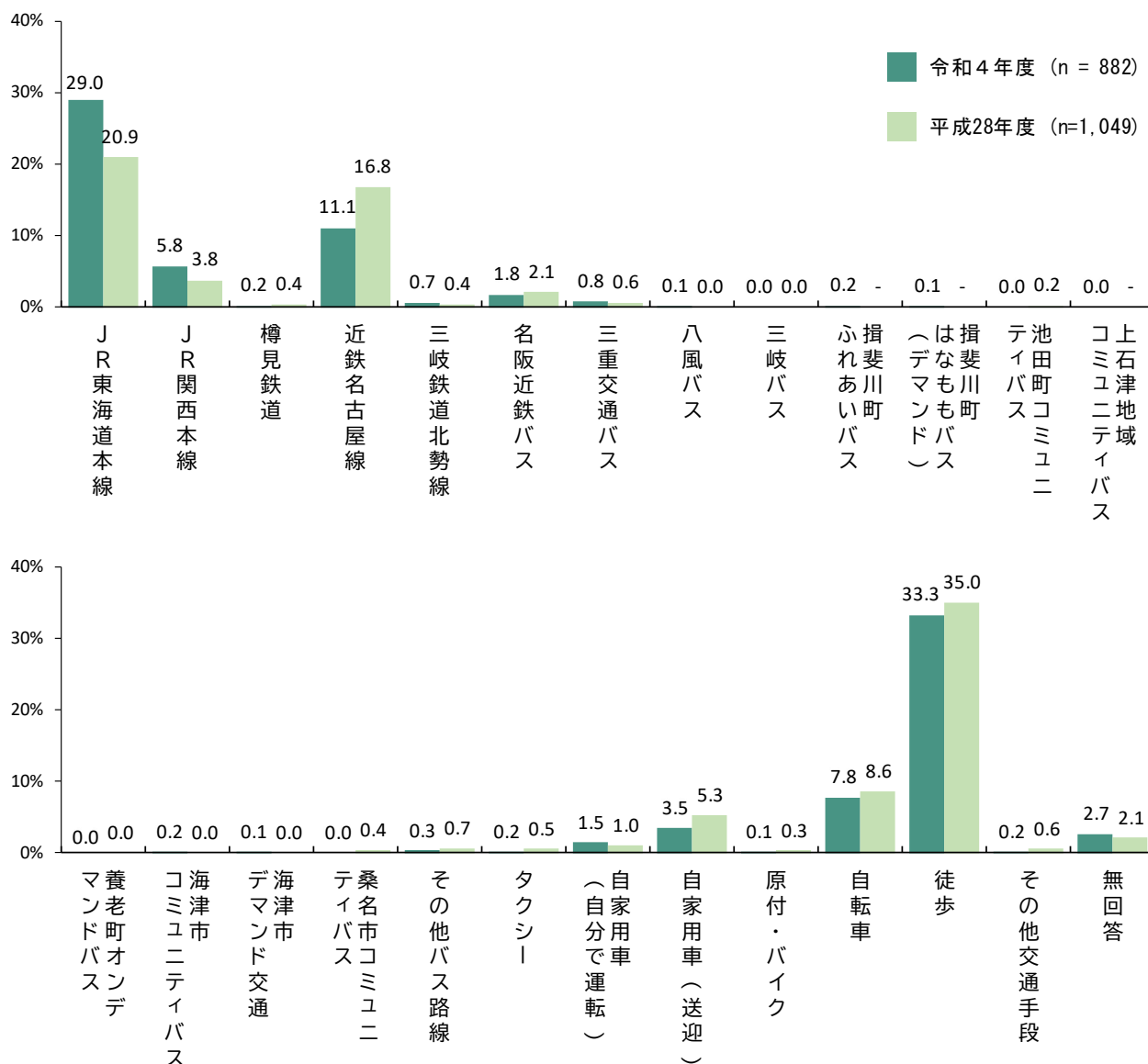
図 出発地点から乗車駅までの主な移動手段



## 2) 降車駅から目的地までの主な移動手段

養老鉄道の降車駅から目的地までの主な移動手段について、前回の調査と比較すると、「徒歩」に次いで割合が多い「JR 東海道本線」の割合は 8.1 ポイント、そのほか「JR 関西本線」の割合は 2.0 ポイント上昇していますが、3 番目に割合の多い「近鉄名古屋線」の割合は 5.7 ポイント低下しています。

図 養老鉄道の降車駅から目的地までの主な移動手段



⑤ 他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率（個別目標指標 1－2）

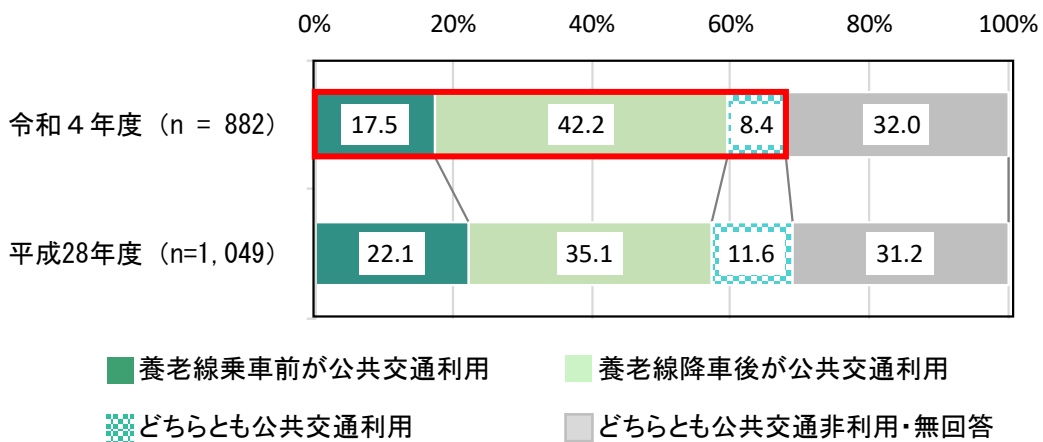
養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率は、68.1%となっています。

前回の調査と比較すると、0.7ポイント低下していますが、養老線降車後に他の公共交通機関を利用した人の割合は、7.1ポイント上昇しています。

新型コロナウイルスのリスク回避のため、公共交通の利用、乗り継ぎ利用等を控える方もいる中、人数ベースでは、ほぼ横ばいとなっています。

今後も乗り継ぎ利用率向上のため、路線バス等の利便性向上にも、引き続き取り組んでいくことが必要であると考えられます。

図 他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率

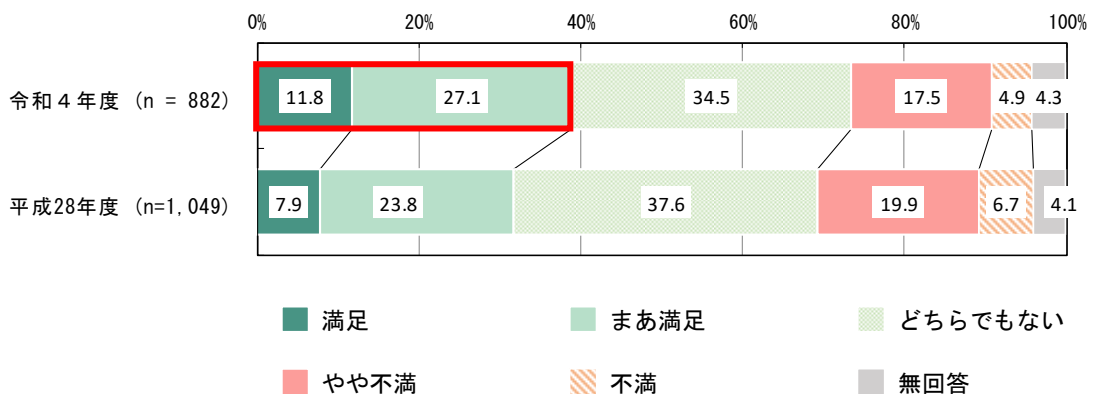


⑥ 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度（個別目標指標 3－2）

養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度（「満足」＋「まあ満足」）は38.9%となっています。

前回の調査と比較すると、7.2ポイント上昇しており、乗換案内アプリの普及や、SNSでの情報発信、大垣駅や桑名駅での電光掲示板の設置などにより、満足度が上昇したものと考えられます。

図 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度



## ⑦ 養老線及び沿線バス交通の満足度（全体目標指標 2）

### 1) 養老線の満足度

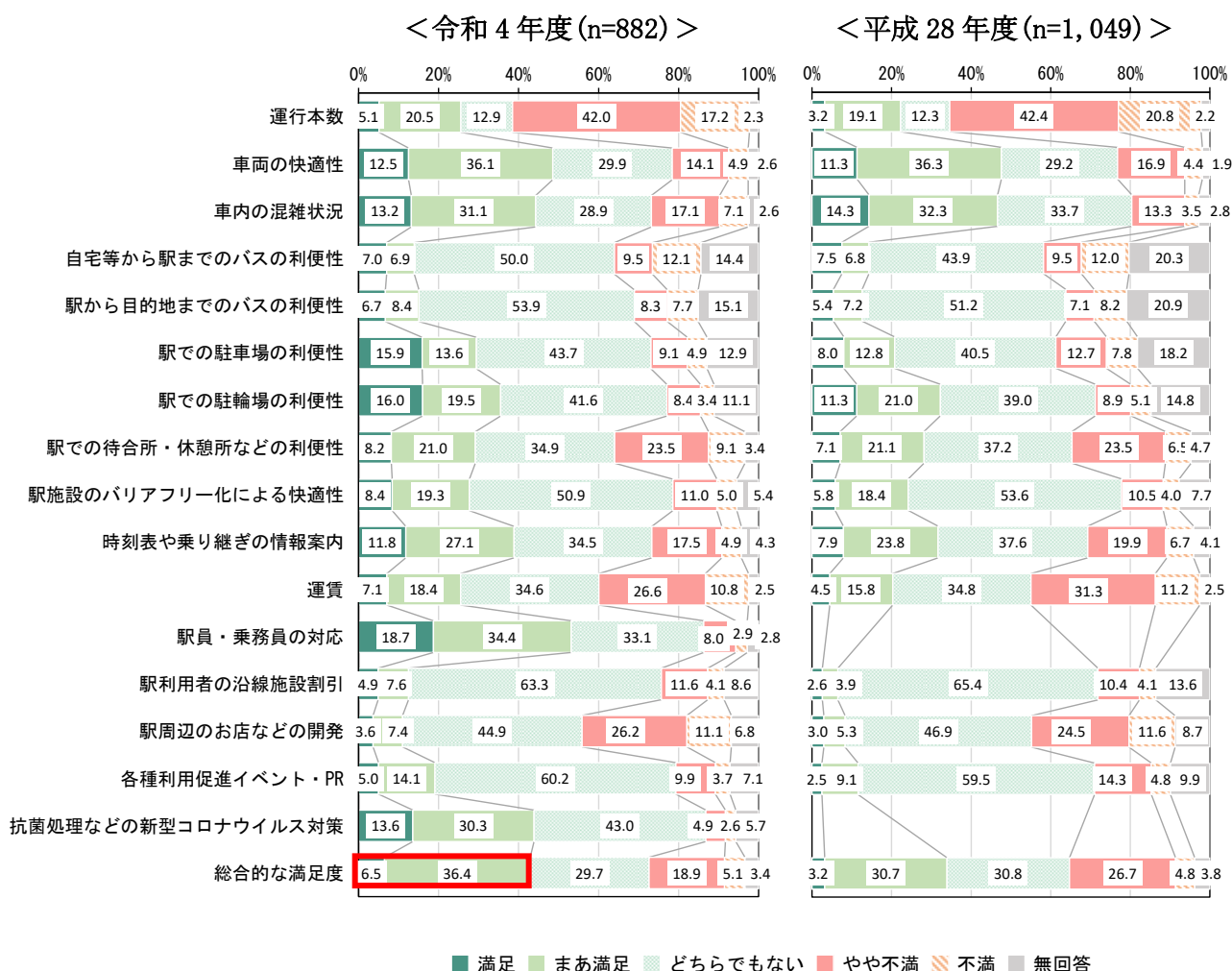
「養老線の総合的な満足度」（「満足」＋「まあ満足」）は42.9%となっています。

サービス項目別では、「駅員・乗務員の対応」、「車両の快適性」、「車内の混雑状況」の順で満足度が高くなっていますが、「車内の混雑状況」は、新型コロナウイルスの影響もあり、満足度が2.3ポイント低下しました。

今回のアンケート調査より項目を追加した「駅員・乗務員の対応」、「抗菌処理などの新型コロナウイルス対策」は、いずれも満足度が高くなっています。

また、「駅での駐車場の利便性」など、他の項目でも満足度が上昇していることから、「養老線の総合的な満足度」の上昇に結び付いたものと推察されます。

図 養老線のサービス項目別満足度



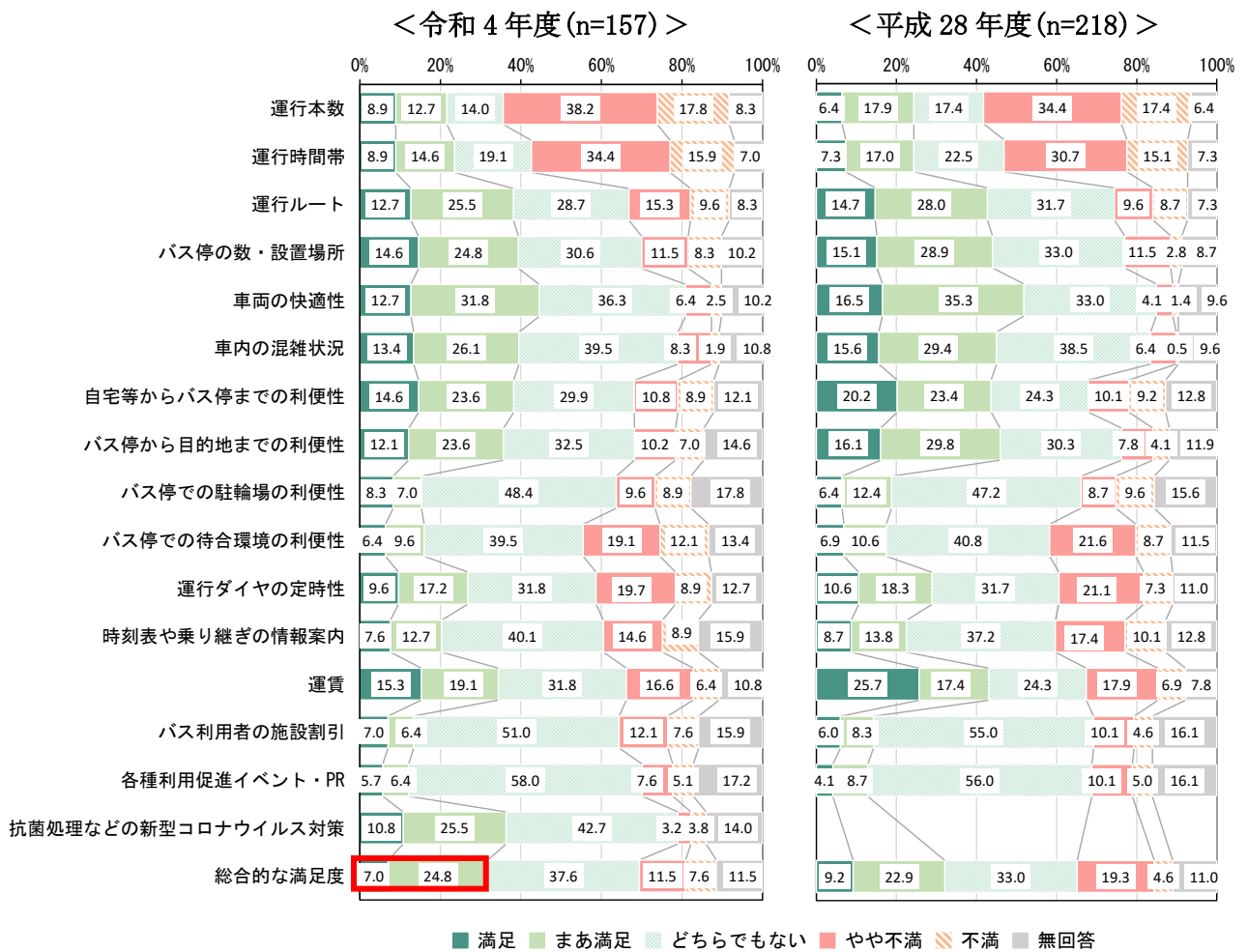
## 2) バス交通の満足度

「沿線バス交通の総合的な満足度」（「満足」＋「まあ満足」）は31.8%となっています。

サービス項目別では、「車両の快適性」、「車内の混雑状況」、「バス停の数、設置場所」の順に満足度が高くなっています。

今回のアンケート調査より項目を追加した「抗菌処理などの新型コロナウイルス対策」は、満足度が高くなっています。

図 沿線バス交通のサービス項目別満足度



### 3) 前回調査との比較

前回の調査と比較すると、養老線の満足度（「満足」＋「まあ満足」）は9.0ポイント上昇し、不満割合（「不満」＋「やや不満」）は、7.5ポイント低下しています。

沿線バス交通の満足度（「満足」＋「まあ満足」）は0.3ポイント低下していますが、不満割合（「不満」＋「やや不満」）は4.8ポイント低下しました。

これまでに実施した各種事業の効果が、満足度の上昇、不満割合の低下に寄与していると考えられます。

図 養老線の総合的な満足度

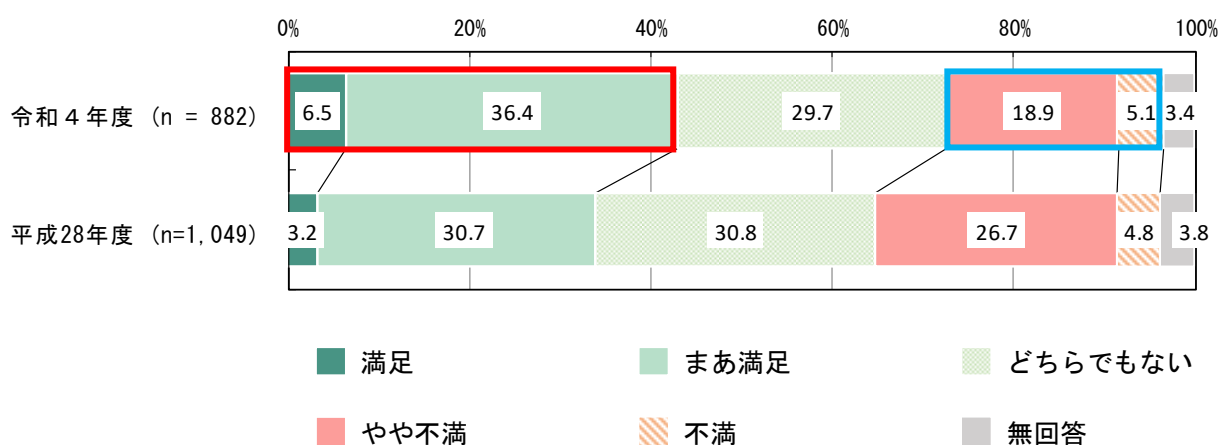
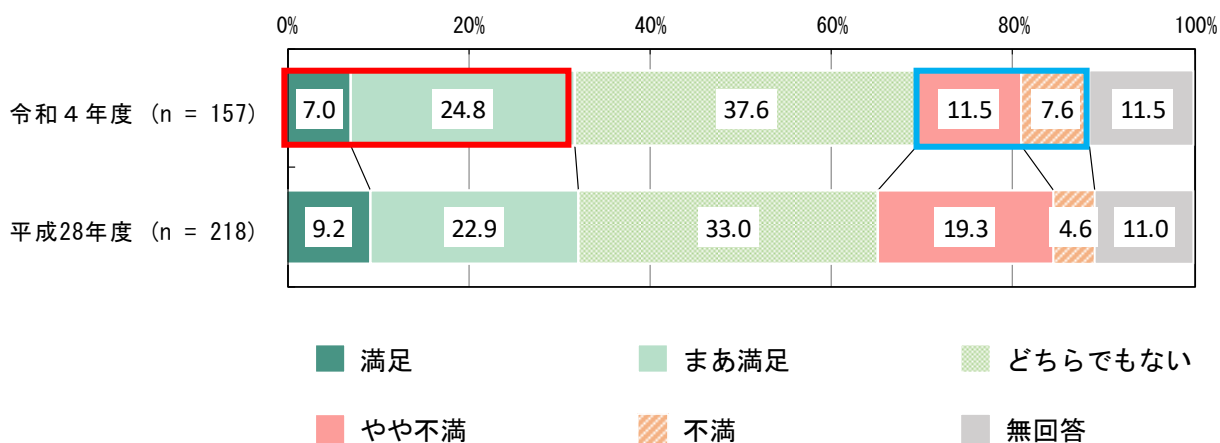


図 沿線バス交通の総合的な満足度



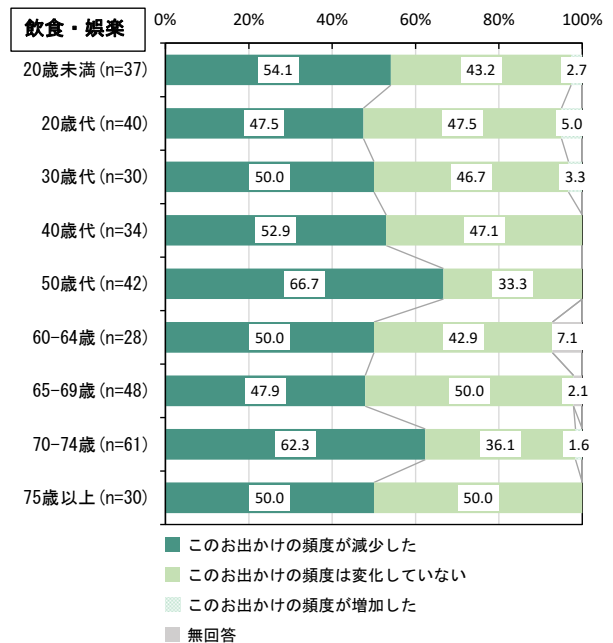
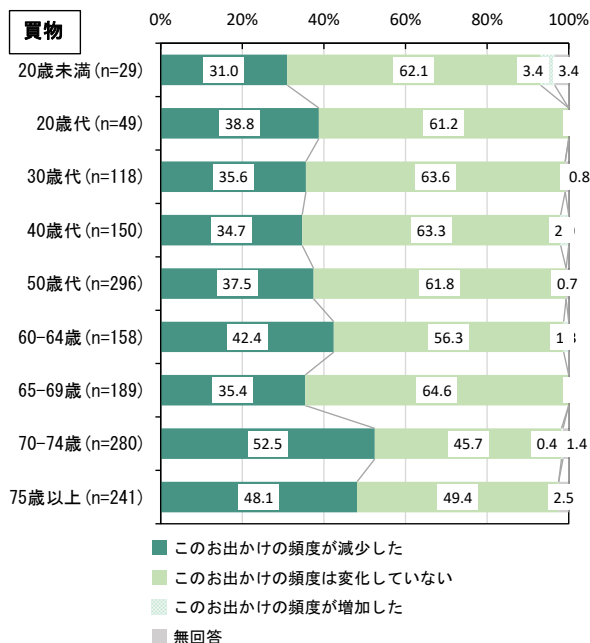
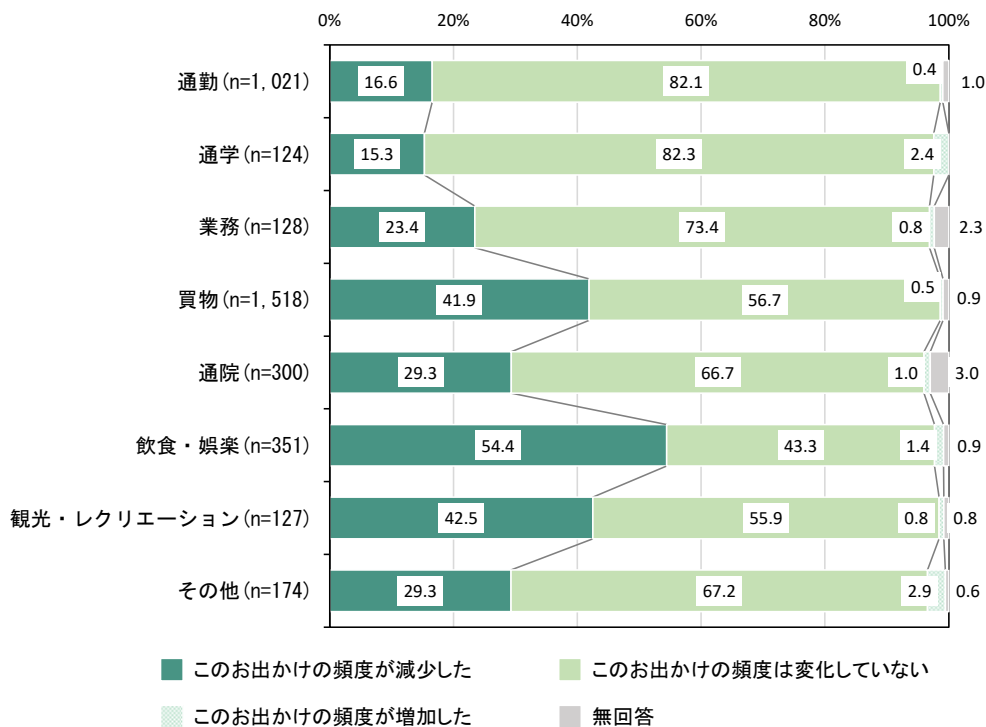
## (2) 沿線住民アンケート

### ① 目的別で見たお出かけの頻度変化

新型コロナウイルス感染症の影響によるお出かけの頻度については、「通勤」及び「通学」では、80%以上が「お出かけの頻度は変化していない」と回答していますが、「飲食・娯楽」では54.4%、「観光・レクリエーション」では42.5%、「買物」では41.9%の人が「お出かけの頻度が減少した」と回答しています。

また、「お出かけ頻度が減少した」人の割合が高い目的のうち、「買物」では60歳以上の人の割合が多い傾向にあり、「飲食・娯楽」では、幅広い世代で外出が減少しています。

図 日頃のお出かけの頻度変化

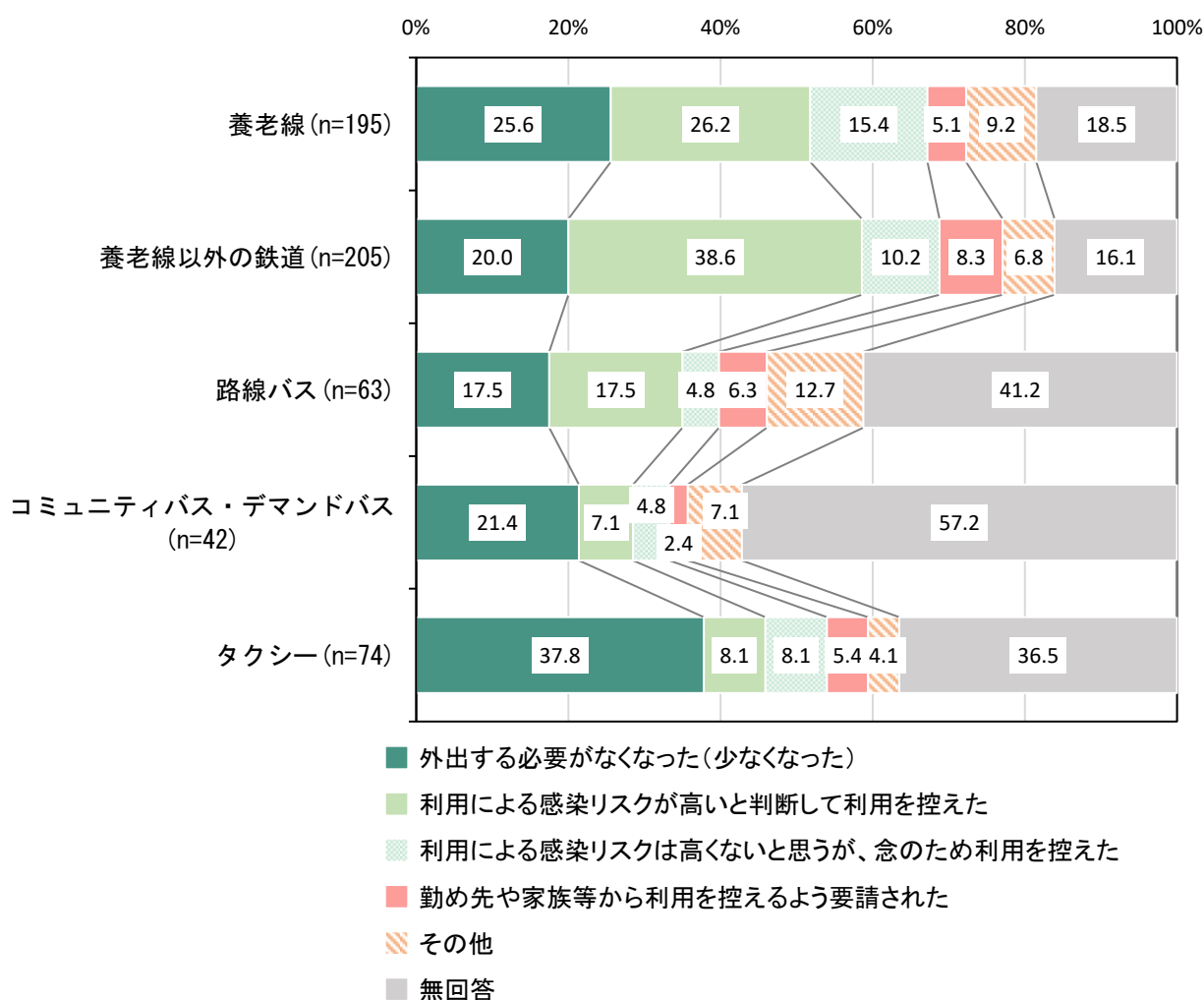


## ② 公共交通の利用頻度が減少した理由

新型コロナウイルス感染症の影響による、公共交通の利用頻度が減少した理由については、「養老線」、「養老線以外の鉄道」及び「路線バス」では、「利用による感染リスクが高いと判断して利用を控えた」の割合が最も高くなっています。

また、「コミュニティバス・デマンドバス」と「タクシー」では、「外出する必要がなくなった（少なくなった）」の割合が最も高くなっており、「養老線」、「養老線以外の鉄道」及び「路線バス」でも、高い割合となっています。

図 公共交通の利用頻度が減少した理由



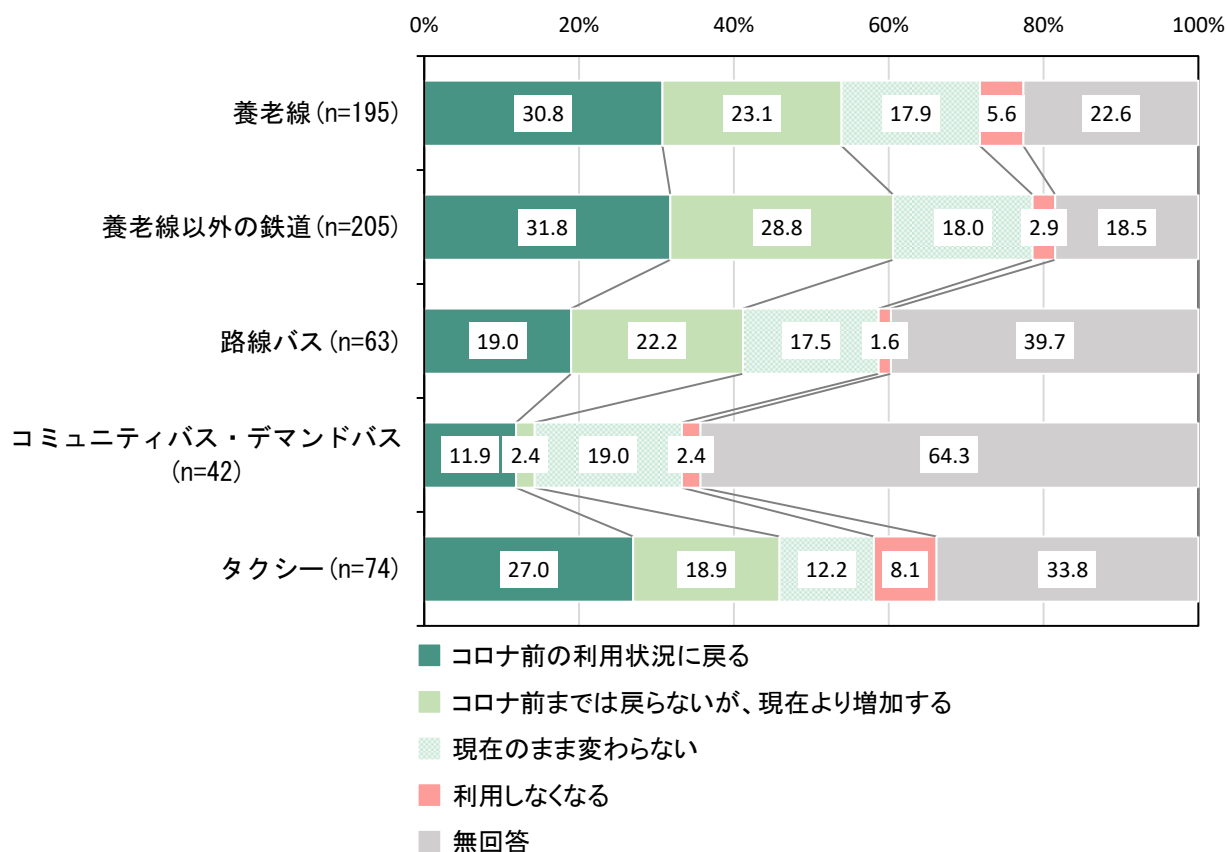


### 3) 感染対策が十分に行われ、コロナが落ち着いた時の利用意向

感染対策が十分に行われ、コロナが落ち着いた時の利用意向について、「コミュニティバス・デマンドバス」以外の公共交通機関では、「コロナ前の利用状況に戻る」や「コロナ前までは戻らないが、現在より増加する」の割合が高くなっています。

前ページの結果と合わせ、利用頻度が減少した人に対する利用回復策として、確実な感染対策で感染リスクの不安を取り除くことや、乗ってみたいくなるイベントやキャンペーンの実施など、利用回復のきっかけとなる取組みを、今後も進めていくことが重要であると考えられます。

図 感染対策が十分に行われ、コロナが落ち着いた時の利用意向



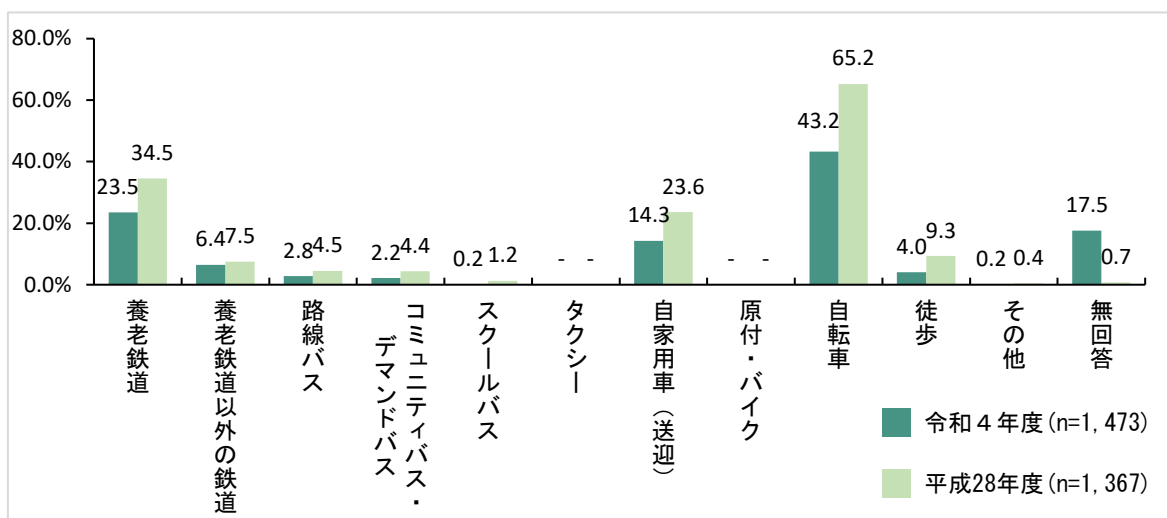
### (3) 高校生アンケート

#### ① 通学手段

通学に利用している移動手段については、「自転車」と答えた人が43.2%と最も多く、次いで「養老鉄道」(23.5%)、「自家用車」(14.3%)となっています。

前回の調査と比較すると、無回答者の増加により各項目の割合が減少していますが、項目間の割合の差に大きな変化はみられません。

図 前回調査との比較

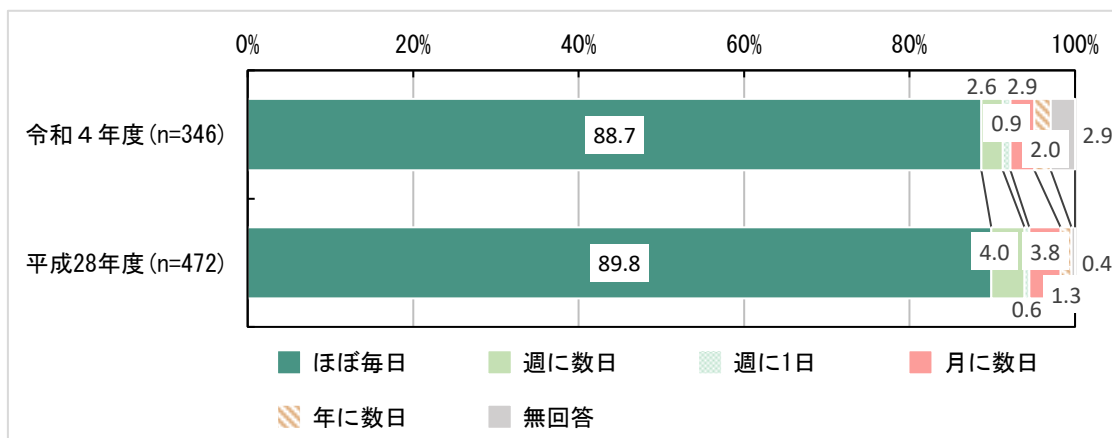


#### ② 養老線の利用頻度

養老線を通学に利用している普段の養老線の利用頻度については、「ほぼ毎日」と答えた人が88.7%と最も多く、次いで「月に数日」(2.9%)、「週に数日」(2.6%)となっています。

前回の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

図 前回調査との比較

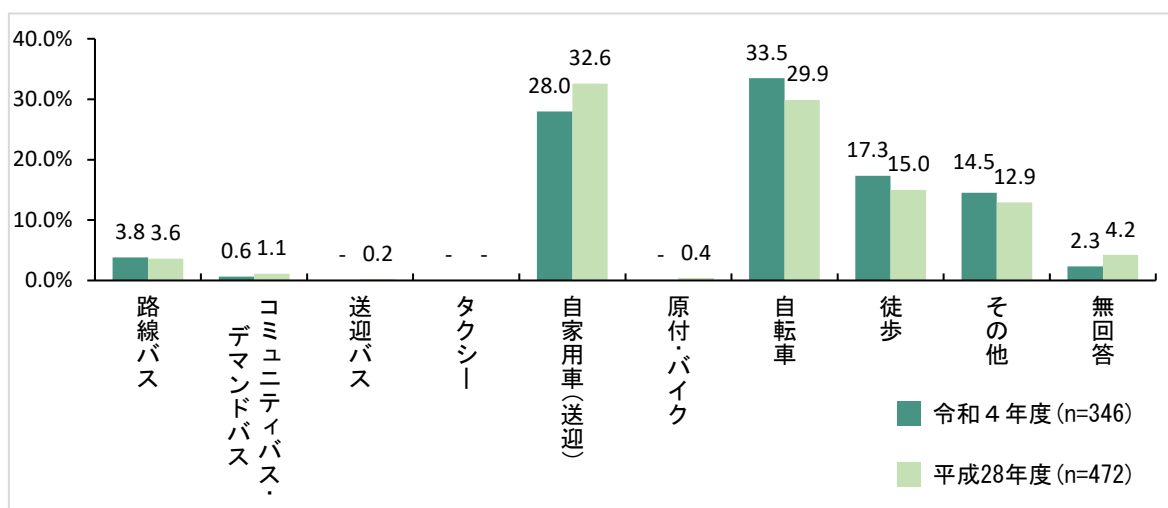


### ③ 養老線利用前後の主な移動手段

#### 1) 自宅から乗車駅までの移動手段

「通学での自宅から養老線の乗車駅までの移動手段」については、「自転車」と答えた人が33.5%と最も多く、次いで「自家用車（送迎）」（28.0%）、「徒歩」（17.3%）となっています。

表 自宅から乗車駅までの移動手段



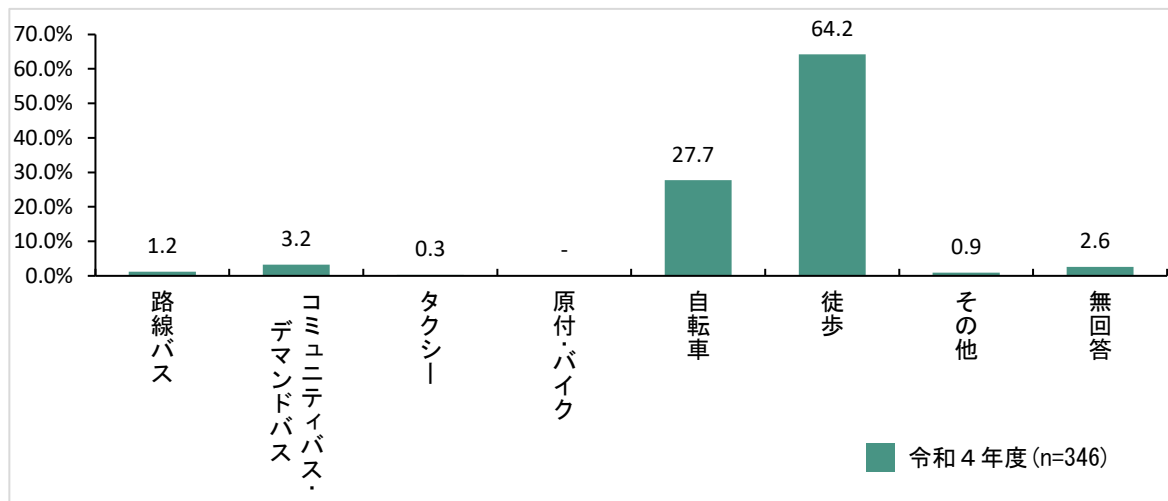
<「その他」の移動手段>

J R東海道本線、J R関西本線、近鉄、樽見鉄道、三岐鉄道ほか

#### 2) 降車駅から学校までの移動手段

「通学での養老線の降車駅からの移動手段」については、「徒歩」と答えた人が64.2%と最も多く、次いで「自転車」（27.7%）となっています。

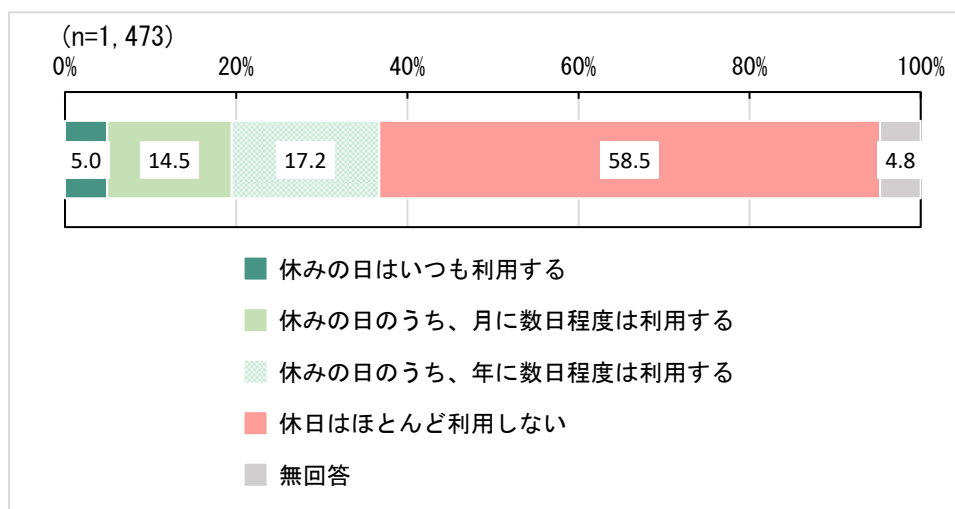
表 降車駅から学校までの移動手段



#### ④ 学校が休みの日の養老線の利用頻度

「学校が休みの日に養老線をどの程度利用しているか」については、「休日はほとんど利用しない」と答えた人が58.5%と最も多く、次いで「休みの日のうち、年に数日程度は利用する」(17.2%)「休みの日のうち、月に数日程度は利用する」(14.5%)、となっています。

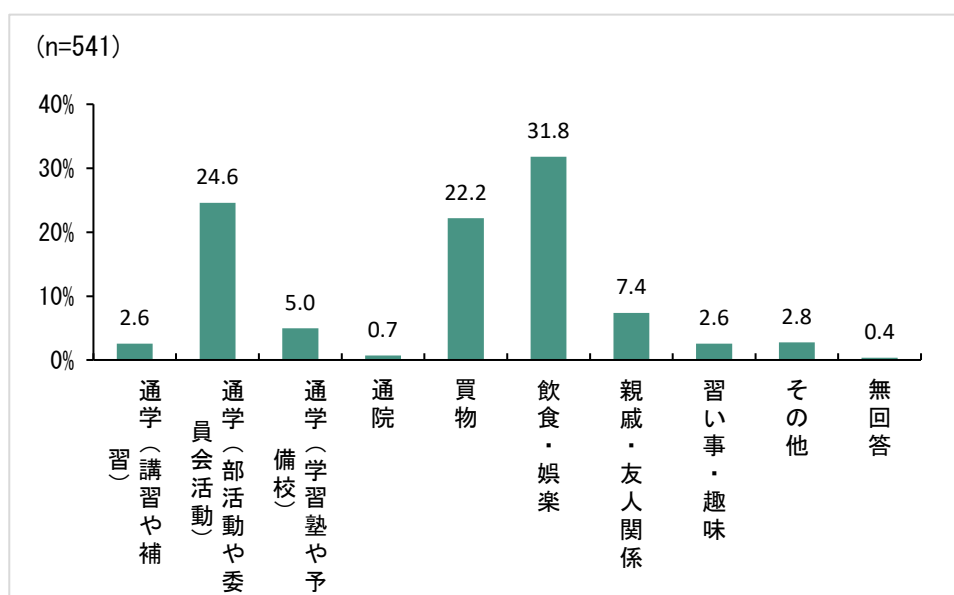
図 学校が休みの日の養老線の利用頻度



#### ⑤ 休みの日の養老線の利用目的

「学校が休みの日に養老線を利用する主な目的」については、「飲食・娯楽」と答えた人が31.8%と最も多く、次いで「通学（部活動や委員会活動）」(24.6%)、「買物」(22.2%)となっています。

図 休みの日の養老線の利用目的



## ⑥ 養老線のサービスに対する現状の満足度

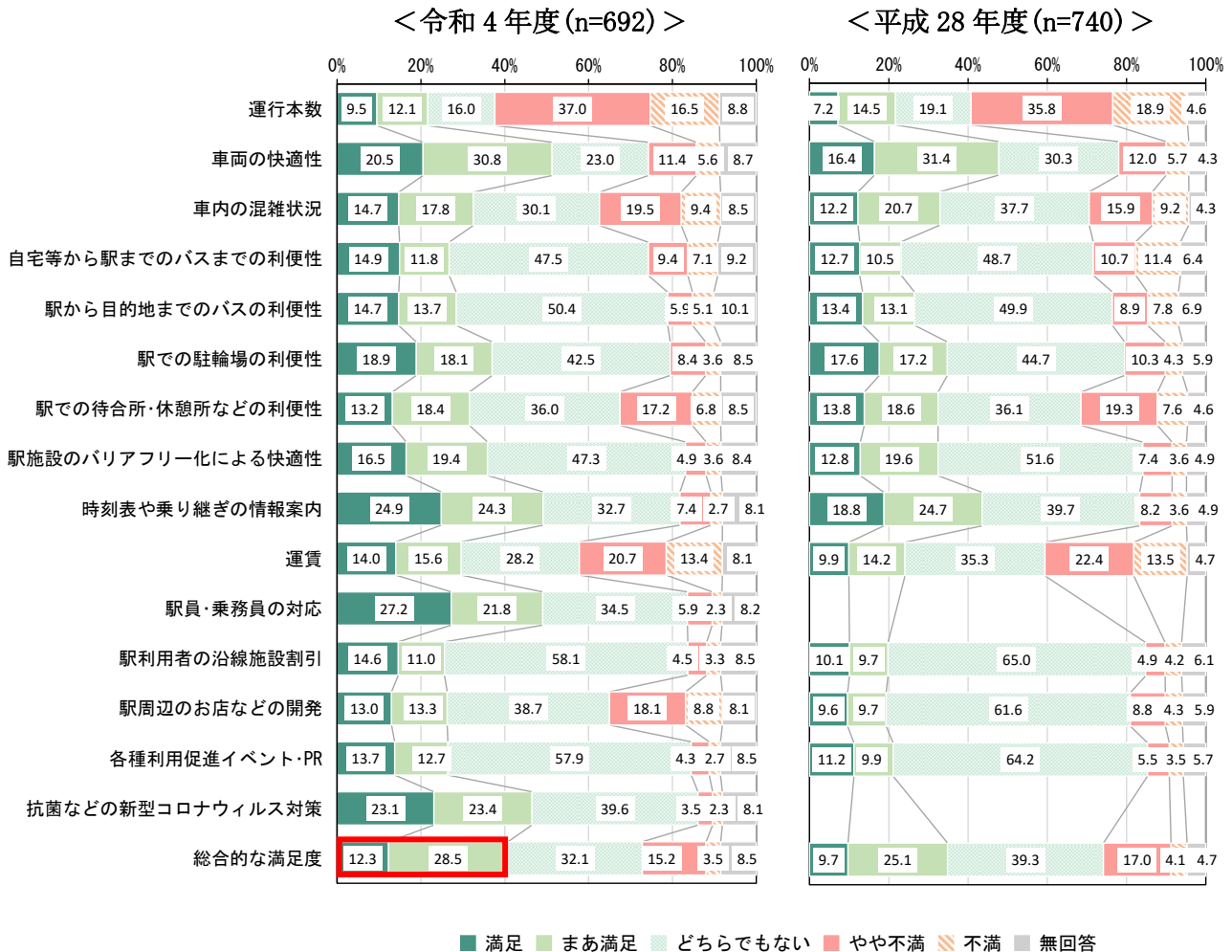
「総合的な満足度」（「満足」＋「まあ満足」）は40.8%となっています。

サービス項目別では、「車両の快適性」と答えた人が51.3%と最も多く、次いで「時刻表や乗り継ぎの情報案内」（49.2%）、「駅員・乗務員の対応」（49.0%）となっています。

利用者アンケート結果と同様に、今回のアンケート調査より項目を追加した「駅員・乗務員の対応」、「抗菌処理などの新型コロナウイルス対策」は、いずれも満足度が高くなっています。

また、「時刻表や乗り継ぎの情報案内」など、他の項目でも満足度が上昇していることから、「養老線の総合的な満足度」の上昇に結び付いたものと推察されます。

表 養老線のサービスに対する現状の満足度



(4) 養老鉄道の実施に関する設問（全アンケート共通）

① Twitter アカウント、公式ホームページでの情報発信

Twitter アカウント、公式ホームページでの情報発信についての認知度は、沿線住民では 14.0%、利用者では 36.6%、沿線高校生では 10.4%となっています。

取り組みを知っている人のうち「見たことがある」と回答した割合は、沿線住民では 60.7%、利用者では 79.9%、沿線高校生では 62.1%となっています。

図 Twitter アカウント、公式ホームページでの情報発信の認知度

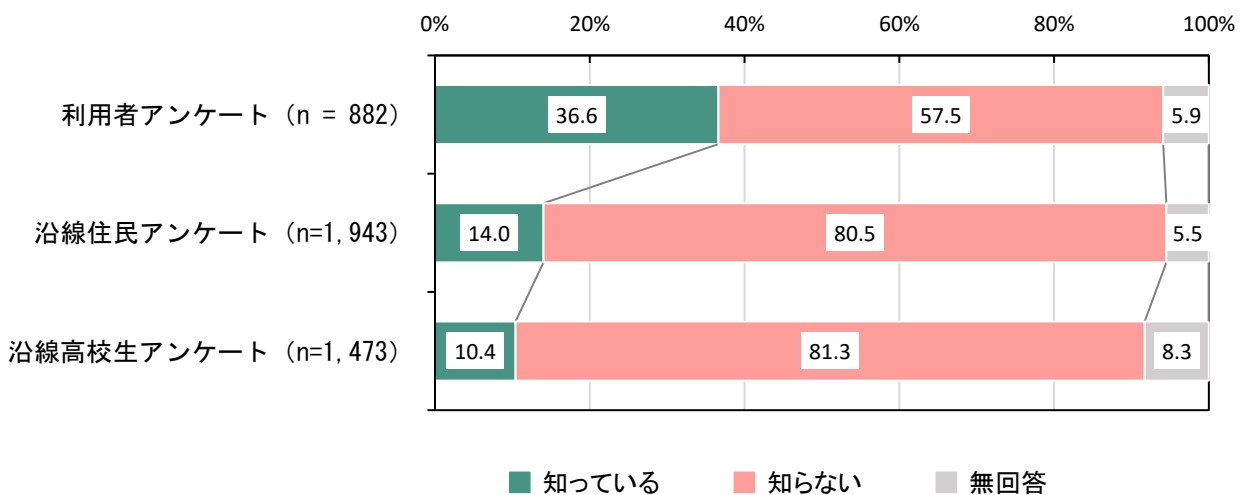
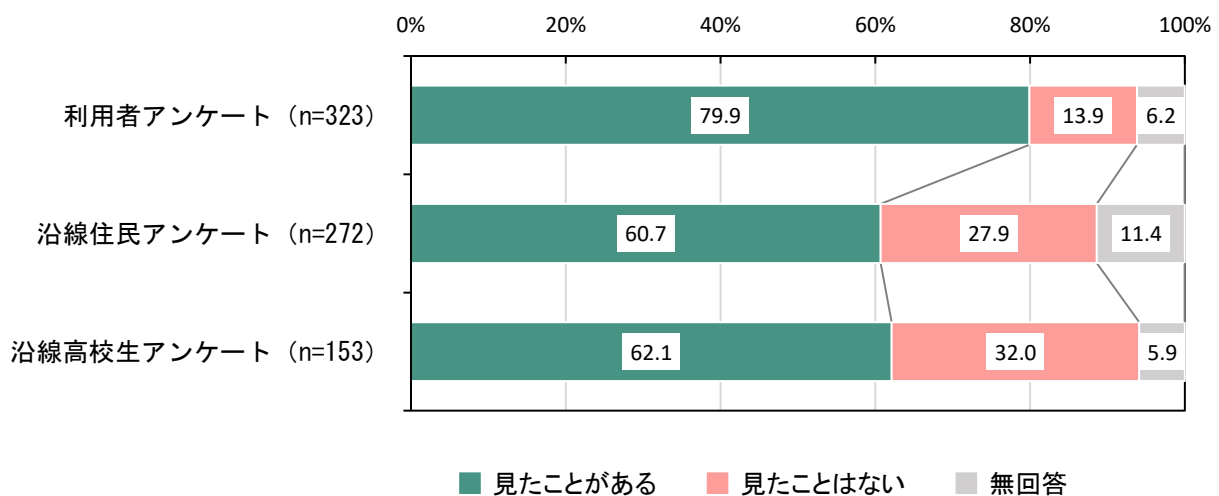


図 Twitter アカウント、公式ホームページでの情報発信を見たことがあるか



## ② サイクルトレインの利用可能駅の拡大（全駅で利用可能）

サイクルトレインの利用可能駅の拡大についての認知度は、沿線住民では52.1%、利用者では76.3%、沿線高校生では28.2%となっています。

取組みを知っている人のうち「使ったことがある」と回答した割合は、沿線住民では9.4%、利用者では25.6%、沿線高校生では28.2%となっています。

図 サイクルトレインの利用可能駅の拡大の認知度

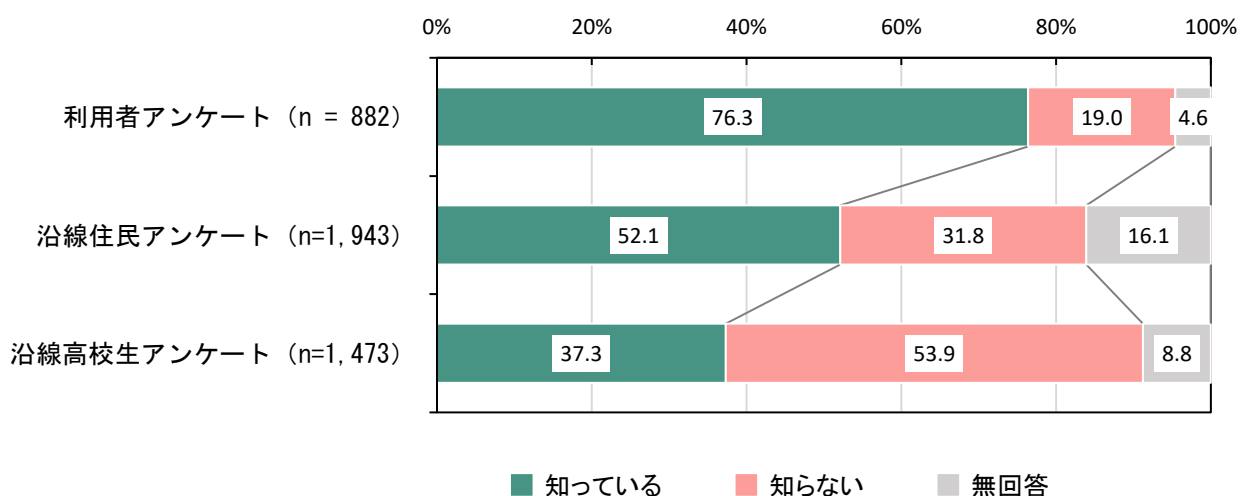
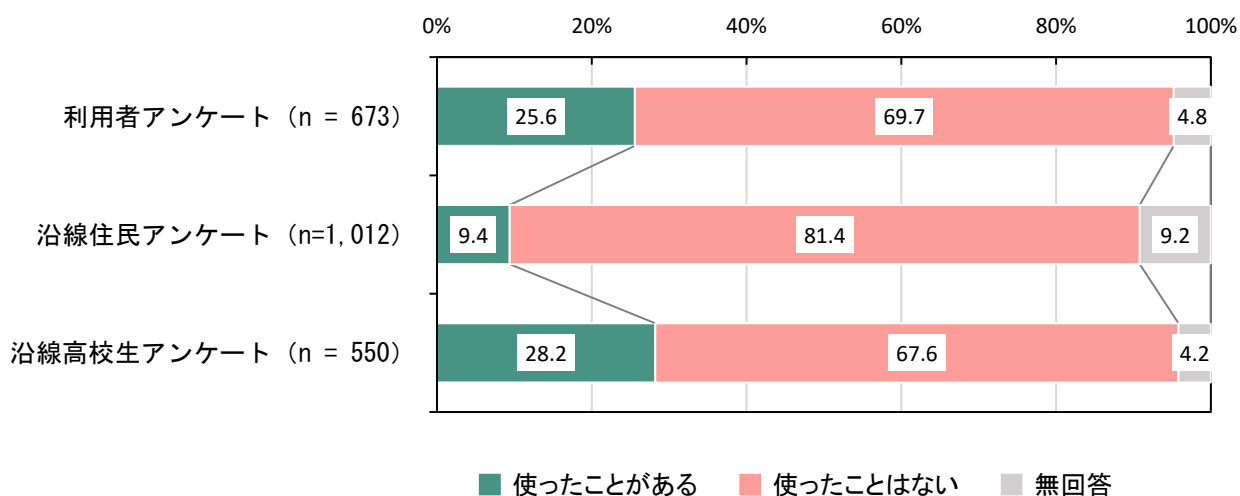


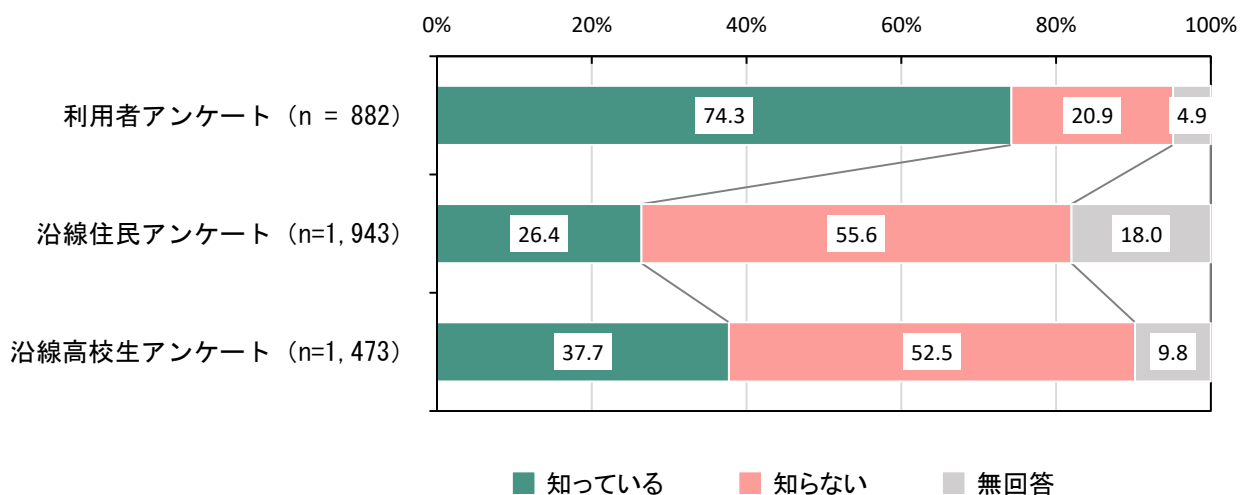
図 サイクルトレインを使ったことがあるか



### ③ 新型コロナウイルス感染症に対する取組み

新型コロナウイルス感染症に対する取組みについての認知度は、沿線住民では26.4%、利用者では74.3%、沿線高校生では37.7%となっています。

図 新型コロナウイルス感染症に対する取組みの認知度





#### ④ モバイル定期券の販売

モバイル定期券の販売についての認知度は、沿線住民では 8.3%、利用者では 67.8%、沿線高校生では 17.6%となっています。

モバイル定期券を「利用したい」と回答した割合は、沿線住民では 11.4%、利用者では 30.0%、沿線高校生では 23.2%となっています。

図 モバイル定期券の販売の認知度

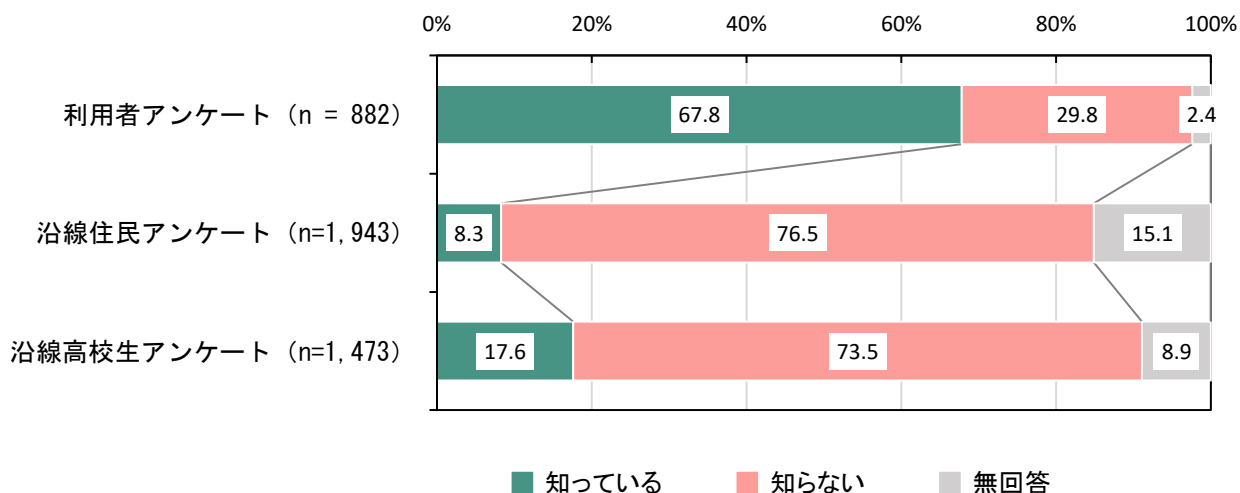
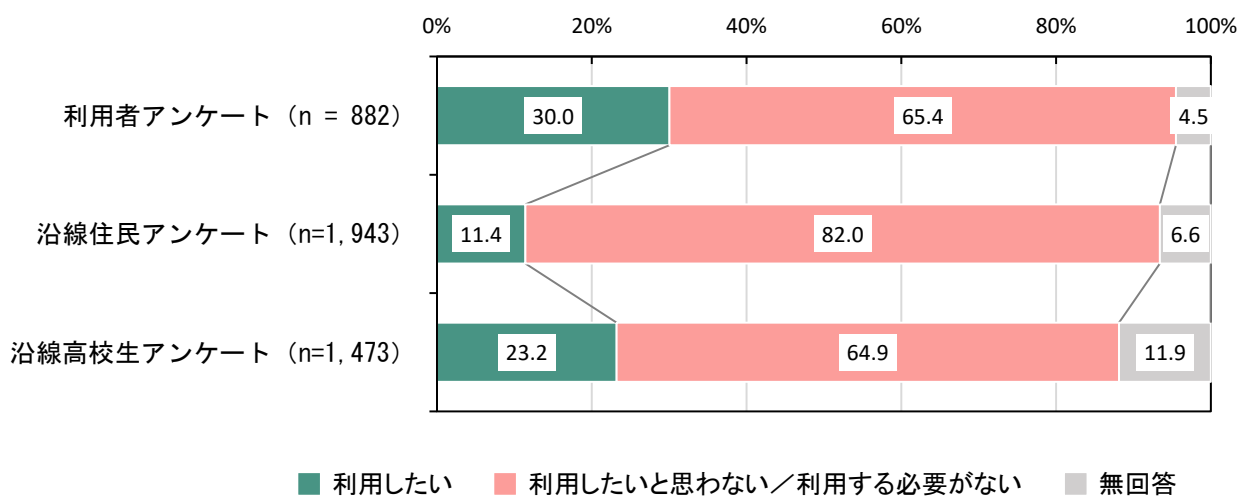


図 モバイル定期券の利用意向

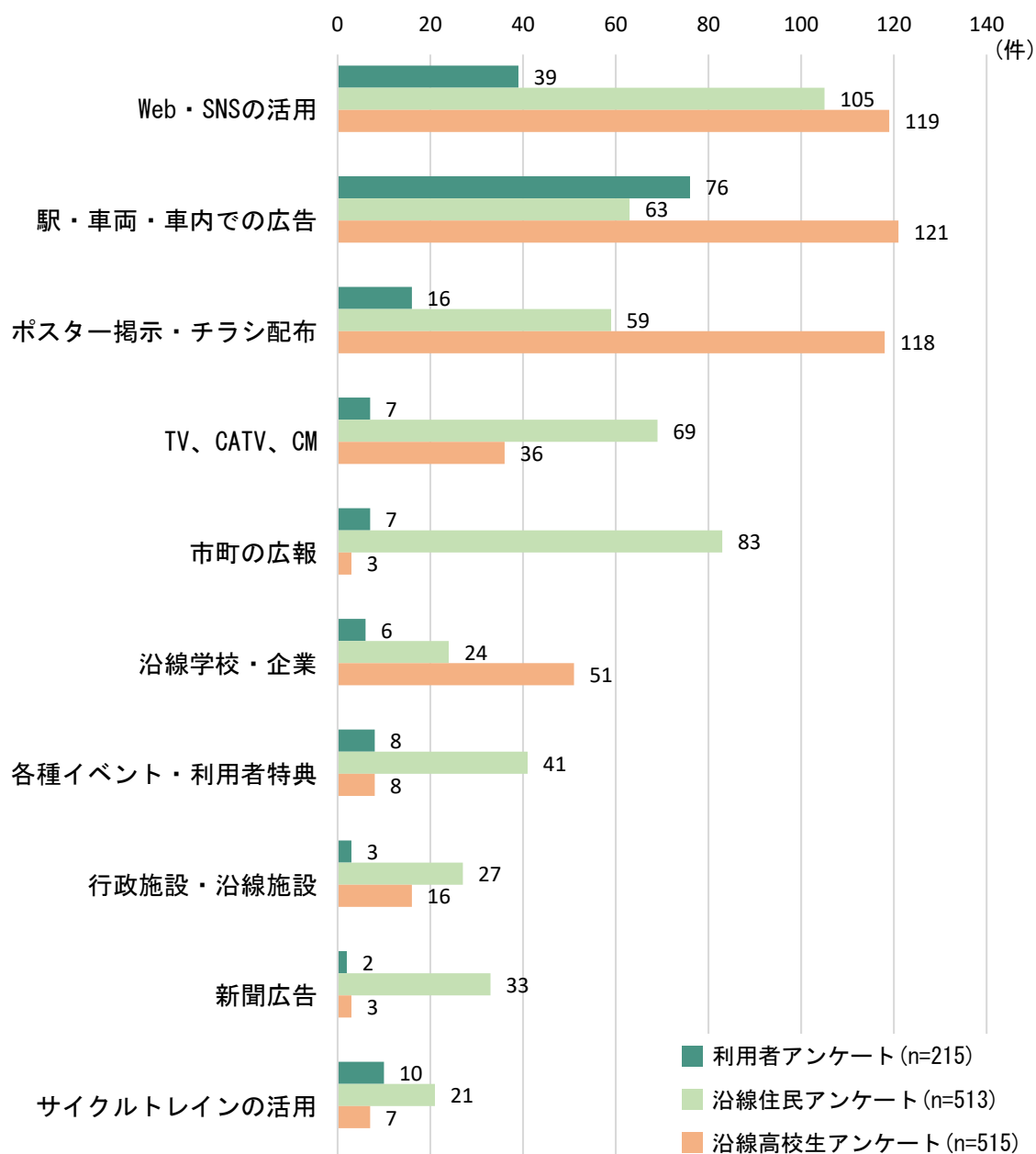


⑤ 各種の取組みをより知ってもらうアイデア等

各種の取組みを知ってもらうためのアイデアでは、住民・高校生を中心に「Web・SNSの活用」、利用者・高校生を中心に「駅・車両・車内での広告」につながるアイデアの回答がありました。

各種取組みを進めるにあたっては、その取組みのターゲットを見据えた周知・PR方法を検討することが重要であると考えられます。

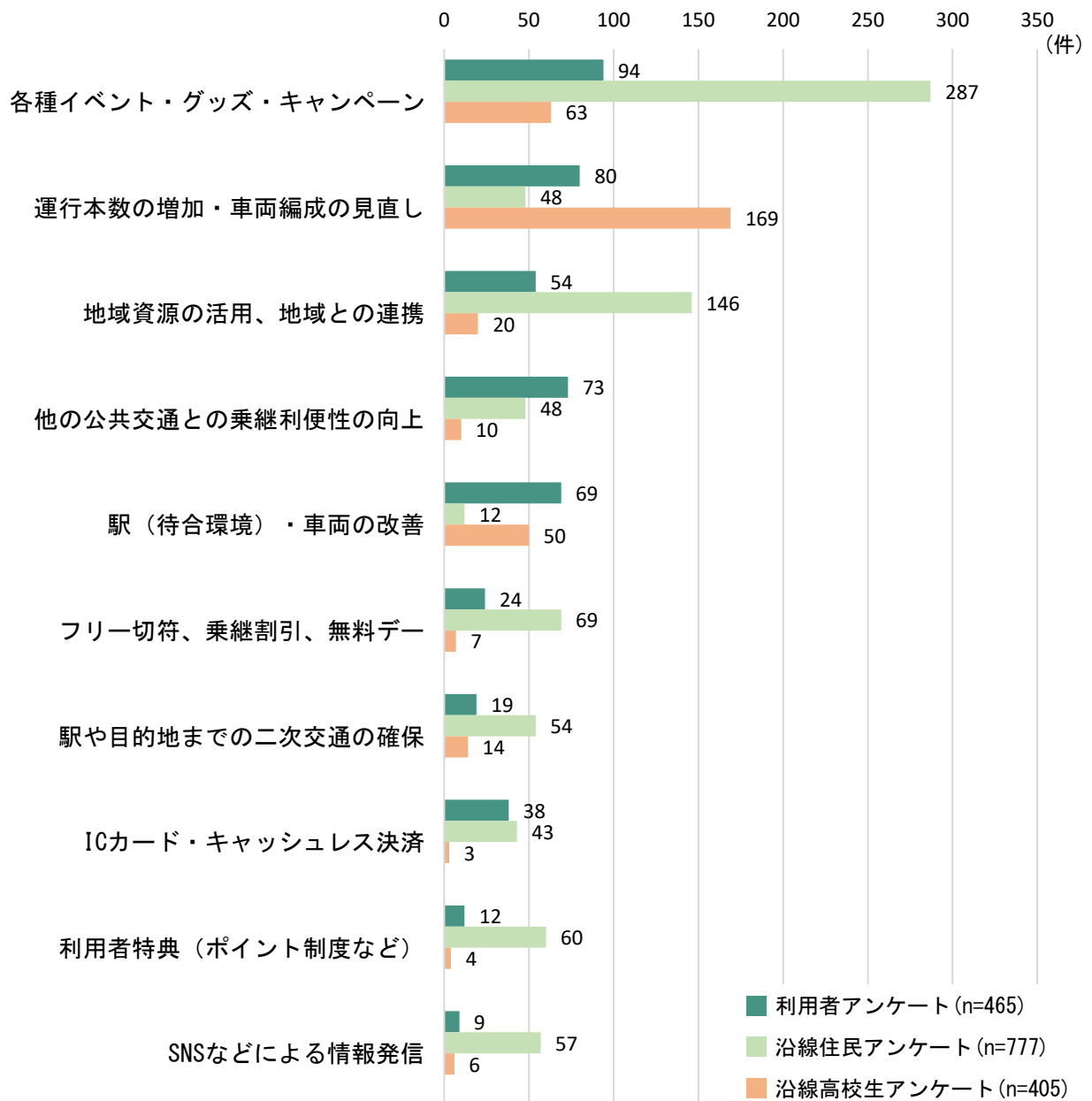
図 各種の取組みをより知ってもらうアイデア（3アンケート合算で上位10項目）



(5) その他 養老鉄道及び沿線のバス交通などに対するアイデアについて

養老鉄道及び沿線のバス交通などに対するアイデアでは、住民・利用者では「各種イベント・グッズ・キャンペーン」に関する意見が最も多く、高校生では「運行本数の増加・車両編成の見直し」に関する意見が最も多く回答がありました。

図 養老鉄道及び沿線のバス交通などに対するアイデアについて  
(3アンケート合算で上位10項目)



## 養老線交通圏地域公共交通網形成計画 中間評価

養老線交通圏地域公共交通網形成計画が計画期間の中間年を迎えることから、中間評価を実施しました。

なお、利用者数などの毎年評価を行う数値(令和3年度の評価)については、計画に基づき実施したパーク&ライド駐車場の整備等の各種事業により、目標指標によっては目標値を達成しているものもありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、適正な評価が行えないと判断し、「―」とします。

### 1 計画目標の確認・評価

全体目標指標 1 養老線及び沿線バス交通等公共交通全体の年間利用者数				
項目	基準値(平成28年度)	実績値・評価(令和3年度)		目標値(令和8年度)
全体	744万人	623万人	—	631万人
養老線	620万人	519万人	—	526万人
バス交通	124万人	104万人	—	105万人

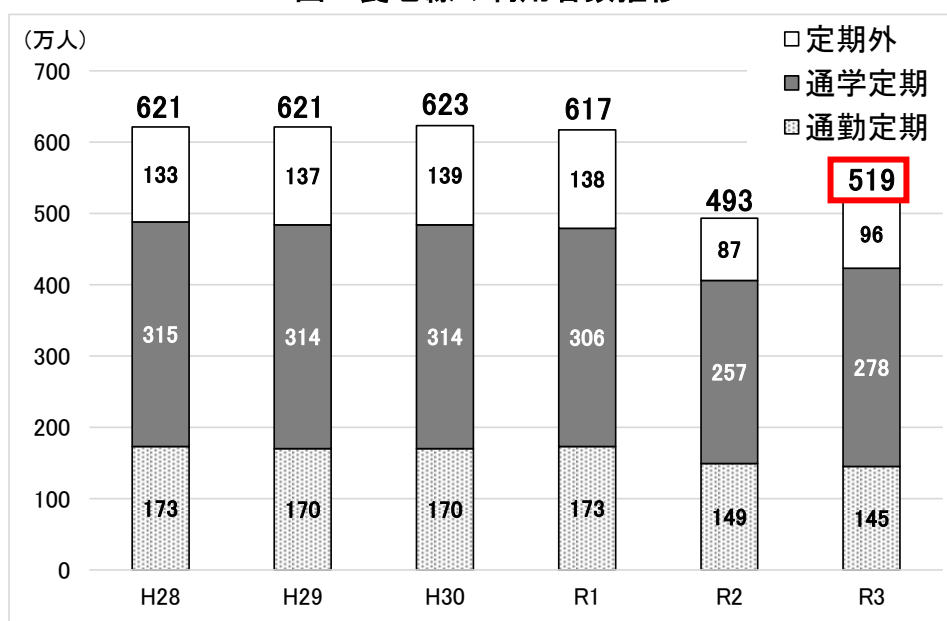
\*養老線の目標値は、将来人口減少率及び、平成22～27年度の利用者減少率と沿線人口減少率の実績値の差を考慮して算出した計画未実施の場合の推計値506万人から、計画の実施により増加させる20万人を加えた数値

\*バス交通の目標値は養老線との乗り継ぎ利用者数の割合である20%(平成28年度アンケート結果)から推計

養老線及び沿線バス交通等公共交通全体の年間利用者数は約623万人となり、目標値を下回っています。

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和2年度からは増加に転じていますが、同感染症の影響前の水準には回復していません。

図 養老線の利用者数推移



(資料：養老鉄道株)

全体目標指標 2 養老線及び沿線バス交通の満足度			
項目	基準値（平成 28 年度）	実績値・評価（中間評価・令和 4 年度）	目標値（令和 8 年度）
養老線	33.9%	42.9%	○ 基準値を上回る
バス交通	32.1%	31.8%	△ 基準値を上回る

\*養老線利用者アンケートより、養老線の満足度（「満足」＋「まあ満足」）

\*バス交通は、養老線との乗り継ぎ利用者の満足度（「満足」＋「まあ満足」）

養老線の満足度は 42.9% となっており、目標値を 9.0 ポイント上回っています。（基準値の 33.9% から 9.0 ポイント上昇）

これまでのパークアンドライド駐車場や、駐輪場の整備をはじめとした各種事業の取り組みの効果であると考えられます。

養老線との乗り継ぎ利用による沿線バス交通の満足度は 31.8% となっており、目標値を 0.3 ポイント下回っています（基準値の 32.1% から 0.3 ポイント低下）が、不満割合は 4.8 ポイント改善されています。

今後も、バス交通の乗り継ぎ利用の満足度向上に向けた取り組みを、継続して実施していくことが重要であると考えられます。

図 養老線の満足度

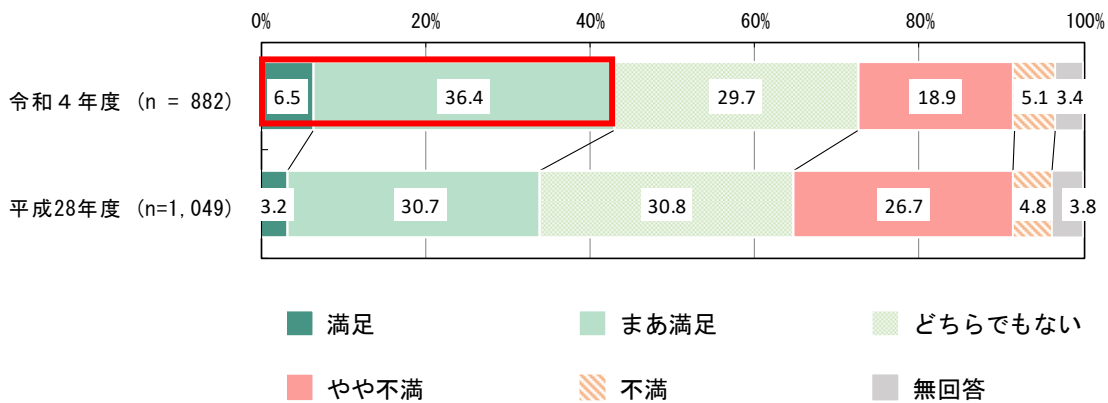
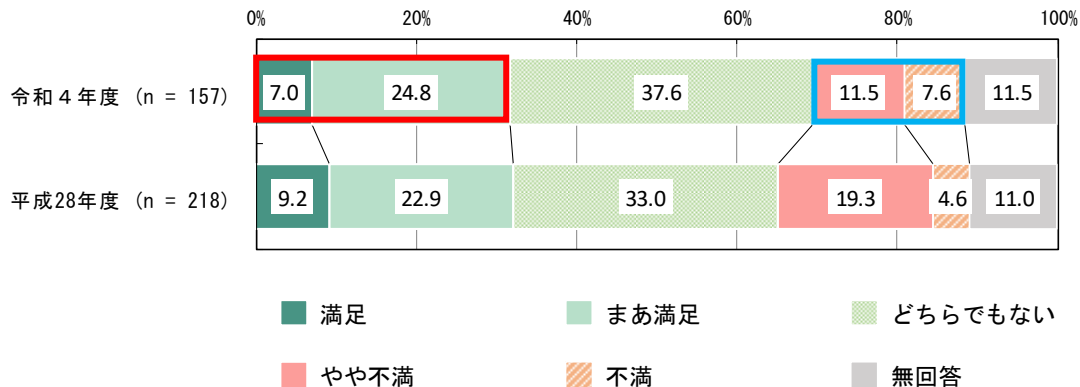
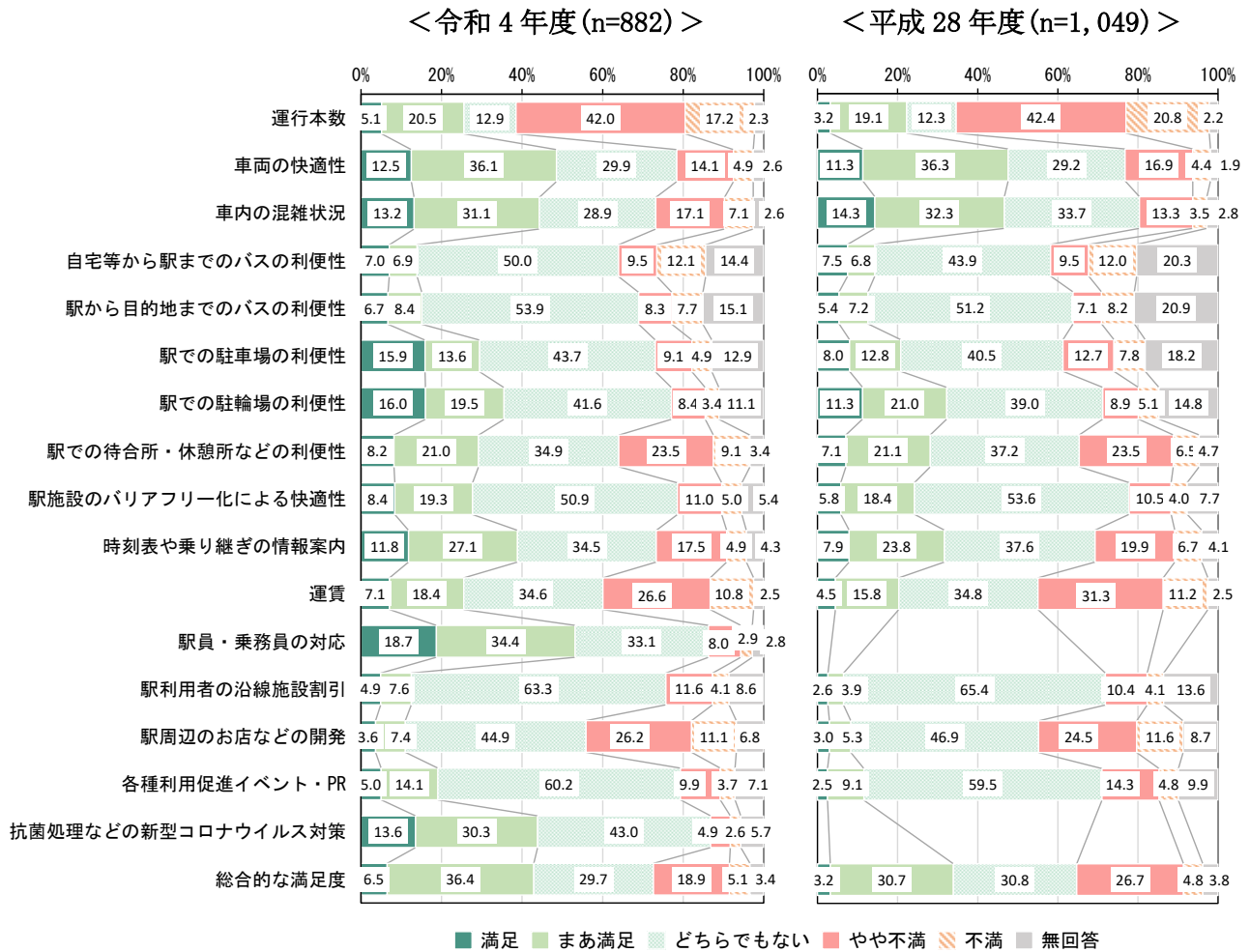


図 養老線沿線バス交通の満足度



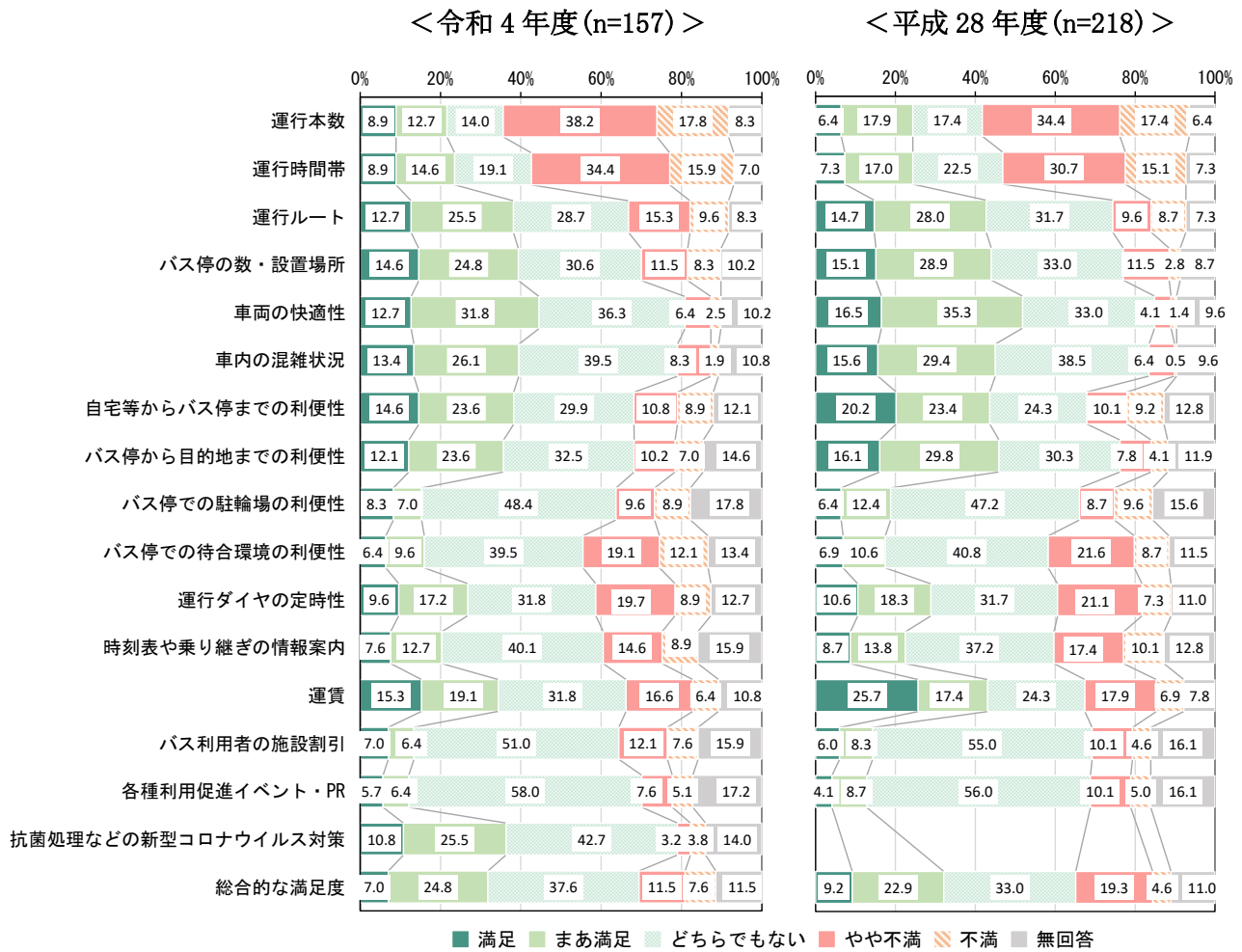
(資料：養老線利用者アンケート調査)

図 養老線のサービスに対する現状の満足度



(資料：養老線利用者アンケート調査)

## 養老線沿線のバス交通のサービスに対する現状の満足度



(資料：養老線利用者アンケート調査)

個別目標指標 1-1 将来都市構造等で拠点に位置付けられる主要 10 駅の養老線  
日平均利用者数

基準値（平成 28 年度）	実績値・評価（令和 3 年度）	目標値（令和 8 年度）
20,762 人	17,041 人	— 推計値 17,100 人を上回る

\*主要 10 駅は、桑名駅、多度駅、石津駅、駒野駅、養老駅、美濃高田駅、大垣駅、広神戸駅、池野駅、揖斐駅

\*養老鉄道データより、全駅の利用者のうち主要 10 駅の利用割合は 61%であり、令和 8 年度の養老線年間利用者数推計値の 506 万人に利用割合を乗ずることで算出

将来都市構造等で拠点に位置付けられる主要 10 駅の養老線日平均利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和 2 年度に目標値を割り込みましたが、令和 3 年度には利用者数が増加に転じ、目標値をわずかに下回るところまで回復しました。

なお、令和 4 年度調査では、目標値を上回っています。

表 養老線の沿線市町別の利用者数（乗降人員・平日・全時間帯）

（単位：人）

市町・駅	平成28年度 （構成比）	平成29年度 （構成比）	平成30年度 （構成比）	令和元年度 R1. 5. 14調査 （構成比）	令和2年度 R2. 9. 29調査 （構成比）	令和3年度 R3. 5. 11調査 （構成比）	令和4年度 R4. 5. 10調査 （構成比）	
桑名市 (5駅)	7,222 ( 24.1%)	7,193 ( 24.2%)	7,907 ( 24.6%)	7,697 ( 25.2%)	5,606 ( 22.6%)	5,044 (20.1%)	6,211 (22.7%)	
海津市 (5駅)	3,180 ( 10.6%)	3,163 ( 10.6%)	3,220 ( 10.0%)	3,066 ( 10.0%)	2,593 ( 10.5%)	2,660 (10.6%)	2,721 (10.0%)	
養老町 (3駅)	2,422 ( 8.1%)	2,173 ( 7.3%)	2,222 ( 6.9%)	1,985 ( 6.5%)	1,814 ( 7.3%)	1,838 (7.4%)	1,973 (7.2%)	
大垣市 (7駅)	11,661 ( 38.9%)	11,754 ( 39.5%)	12,822 ( 39.9%)	12,380 ( 40.5%)	10,201 ( 41.2%)	10,650 (42.5%)	11,419 (41.8%)	
神戸町 (3駅)	1,911 ( 6.4%)	2,013 ( 6.8%)	2,220 ( 6.9%)	2,100 ( 6.9%)	1,694 ( 6.9%)	1,830 (7.3%)	1,929 (7.1%)	
池田町 (3駅)	1,902 ( 6.3%)	1,920 ( 6.4%)	2,077 ( 6.5%)	1,836 ( 6.0%)	1,622 ( 6.5%)	1,778 (7.1%)	1,728 (6.3%)	
揖斐川町 (1駅)	1,664 ( 5.6%)	1,558 ( 5.2%)	1,688 ( 5.2%)	1,514 ( 4.9%)	1,246 ( 5.0%)	1,250 (5.0%)	1,351 (4.9%)	
合計	〈平日〉 全時間帯 【28年度比】	29,962	29,774	32,156	30,578 【+2.1%】	24,776 【△17.3%】	25,050 【△16.4%】	27,332 【△8.8%】
	〈休日〉 全時間帯 【28年度比】	13,842	15,420	15,418	14,956 【+8.0%】	10,362 【△25.1%】	8,530 【△38.4%】	11,074 【△20.0%】
主要10駅 (構成比) 【28年度比】	20,762 ( 69.3%)	20,362 ( 68.4%)	22,058 ( 68.6%)	20,750 ( 67.9%) 【△0.1%】	16,584 ( 66.9%) 【△20.1%】	17,041 (68.0%) 【△17.9%】	18,611 (68.1%) 【△10.4%】	

（資料：養老線列車別乗降調査）



個別目標指標 1-2 養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率			
基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (中間評価・令和 4 年度)		目標値 (令和 8 年度)
68.8%	68.1%	△	基準値を上回る

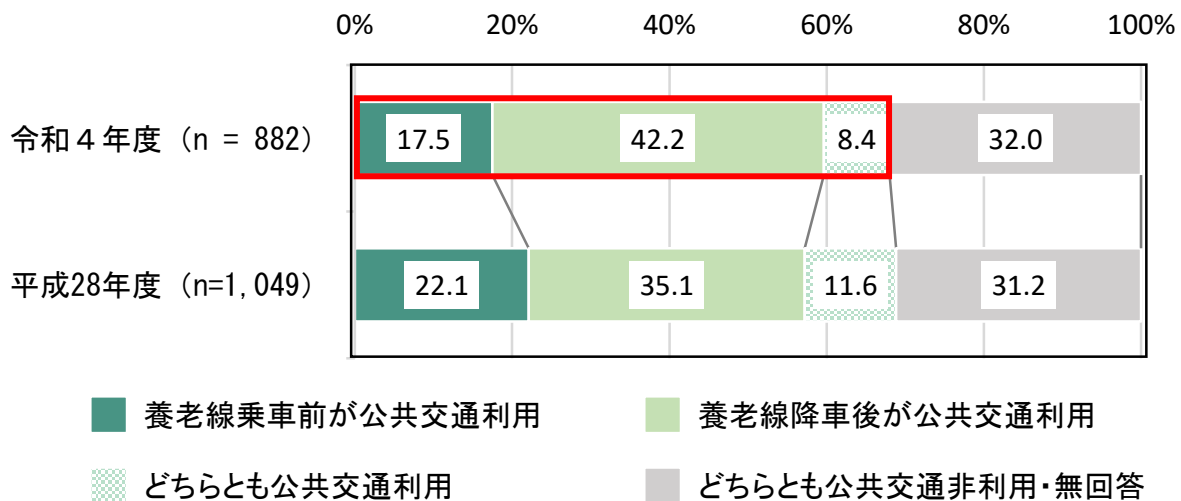
\*養老線利用者アンケートより、「乗車前」または「降車後」に他の公共交通機関を利用した方の割合

養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率は 68.1%となっており、目標値を 0.7 ポイント下回っています。

新型コロナウイルスのリスク回避のため、公共交通の利用、乗り継ぎ利用等を控える方もいる中、回答者数でも 6~7 人程度の差となり、変化は大きくありませんでした。

今後も乗り継ぎ利用率向上のため、路線バス等の利便性向上にも、引き続き取り組んでいくことが必要であると考えられます。

図 養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率



(資料：養老線利用者アンケート調査)

個別目標指標 2 通勤・通学時間帯における養老線日平均乗車人数		
基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (令和 3 年度)	目標値 (令和 8 年度)
5,607 人	5,151 人	— 推計値 4,500 人を上回る

\*平成 28 年度の 1 日の全駅利用者 34,000 人のうち通勤通学時間帯 (始発～午前 9 時) の乗車人数の割合は 5,607 人で 16%

\*令和 8 年度の 1 日の全駅利用者 28,000 人の 16% ⇒ 1 日の通勤・通学時間帯の乗車人数推計値 4,500 人を算出

通勤・通学時間帯における養老線日平均乗車人数は令和 3 年度では 5,151 人となり、目標値を上回っています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和 2 年度と比較すると、372 人の増加となり、回復傾向にあります。

なお、令和 4 年度調査では、基準値を上回る乗車人数となっています。

表 養老線の通勤・通学時間帯(平日、始発～午前 9 時)における乗車人数

(単位：人)

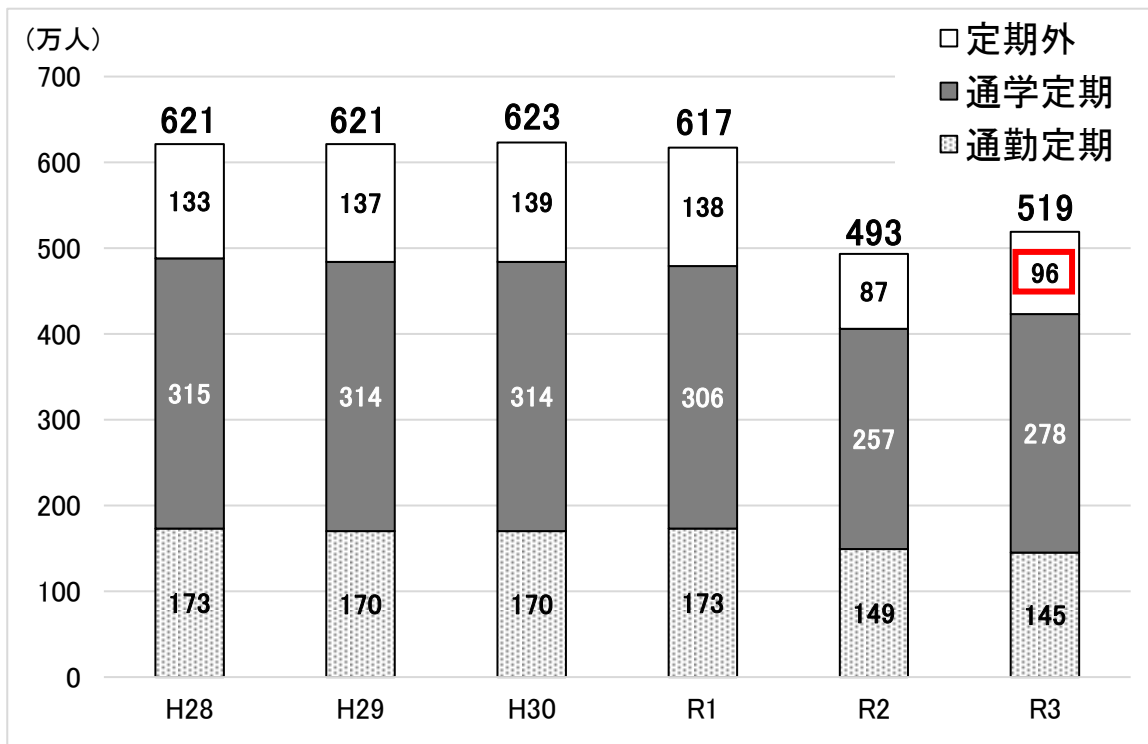
区分	平成28年度 (構成比)	平成29年度 (構成比)	平成30年度 (構成比)	令和元年度 R1.5.14調査 (構成比)	令和2年度 R2.9.29調査 (構成比)	令和3年度 R3.5.11調査 (構成比)	令和4年度 R4.5.10調査 (構成比)
桑名市 (5駅)	1,264 (22.6%)	1,314 (22.5%)	1,484 (23.4%)	1,392 (22.9%)	1,053 (22.0%)	784 (15.2%)	1,185 (20.4%)
海津市 (5駅)	1,073 (19.1%)	1,028 (17.6%)	1,047 (16.6%)	1,024 (16.8%)	828 (17.3%)	874 (17.0%)	945 (16.2%)
養老町 (3駅)	613 (10.9%)	639 (11.0%)	684 (10.8%)	631 (10.4%)	475 (10.0%)	544 (10.5%)	557 (9.6%)
大垣市 (7駅)	786 (14.0%)	864 (14.8%)	946 (14.9%)	1,063 (17.5%)	794 (16.6%)	1,219 (23.7%)	1,289 (22.1%)
神戸町 (3駅)	653 (11.6%)	736 (12.6%)	763 (12.1%)	749 (12.3%)	568 (11.9%)	616 (12.0%)	686 (11.8%)
池田町 (3駅)	665 (11.9%)	709 (12.2%)	800 (12.6%)	697 (11.4%)	608 (12.7%)	634 (12.3%)	654 (11.2%)
揖斐川町 (1駅)	553 (9.9%)	544 (9.3%)	607 (9.6%)	527 (8.7%)	453 (9.5%)	480 (9.3%)	505 (8.7%)
合計 【28年度比】	5,607	5,834	6,331	6,083 【+ 8.5%】	4,779 【△14.8%】	5,151 【△8.1%】	5,821 【+3.8%】
主要10駅 【28年度比】	3,206 (57.2%)	3,388 (58.1%)	3,614 (57.1%)	3,478 (57.2%) 【+ 8.5%】	2,768 (57.9%) 【△13.7%】	2,998 (58.2%) 【△6.5%】	3,552 (61.0%) 【+10.8%】

(資料：養老線列車別乗降調査)

個別目標指標 3-1 養老線の定期外年間利用者数		
基準値（平成 28 年度）	実績値・評価（令和 3 年度）	目標値（令和 8 年度）
133 万人	96 万人	— 推計値 102 万人を上回る

養老線の定期外年間利用者数は約 96 万人となり、目標値を下回っています。  
 しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和 2 年度からは、増加に転じています。

図 養老線の利用者数推移（定期区分別）



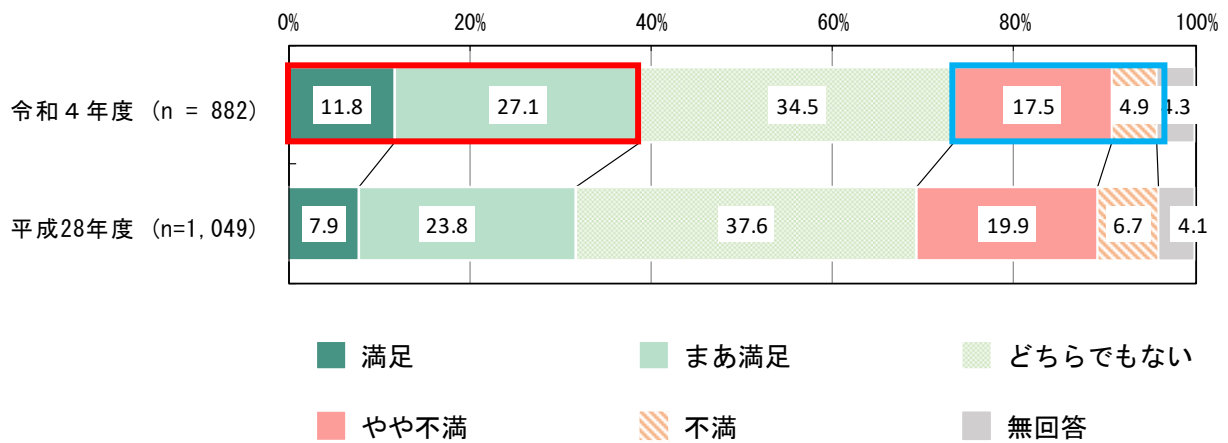
(資料：養老鉄道株)

個別目標指標 3-2 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度		
基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (中間評価・令和 4 年度)	目標値 (令和 8 年度)
31.7%	38.9% ○	基準値を上回る

\*養老線利用者アンケートより、「満足」 + 「まあ満足」の合計

養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度は 38.9% で、目標値を上回っています。(基準値の 31.7% から 7.2 ポイント上昇)  
 また、不満割合も 4.2 ポイント減少しており、乗換案内アプリの普及や、SNS での情報発信、大垣駅や桑名駅での電光掲示板の設置などにより、満足度が上昇したものと考えられます。

図 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度



(資料：養老線利用者アンケート調査)

個別目標指標 4 公共交通の維持・活性化に関する地域主体の取り組み回数		
基準値（平成 28 年度）	実績値・評価（令和 3 年度）	目標値（令和 8 年度）
76 回	65 回	91 回

\* 地域が主体的に実施または行政等と連携して実施する養老線及び沿線バス交通等の維持・活性化に関する取り組み回数を 2 割増加

公共交通の維持・活性化に関する地域主体の取り組み回数は、65 回で目標値を下回っています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の取り組み回数が減少していますが、今後はウィズコロナ、アフターコロナを踏まえた、地域と養老鉄道が連携した取り組みを進めていく必要があります。

## 2 これまでの事業実績

【養老線交通圏における公共交通の将来像】							
地域の「豊かな生活」と「活発な交流」を支える養老線と沿線バス交通やタクシーが一体となった公共交通ネットワークの形成							
全体目標指標 1 養老線及び沿線バス交通等公共交通全体の年間利用者数				計画に記載された各事業の進捗状況			
項目	基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (令和 3 年度)		目標値 (令和 8 年度)	実施済み ・実施中	実施予定 ・検討中	検討・ 実施予定なし
全体	744 万人	623 万人	—	631 万人	91 / 93	2 / 93	0 / 93
養老線	620 万人	519 万人	—	526 万人			
バス交通	124 万人	104 万人	—	105 万人			
全体目標指標 2 養老線及び沿線バス交通の満足度							
項目	基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (中間評価・令和 4 年度)		目標値 (令和 8 年度)			
養老線	33.9%	42.9%	○	基準値を上回る			
バス交通	32.1%	31.8%	△	基準値を上回る			

基本方針 1 養老線駅等を中心とした集約連携型のまちづくりと一体となった公共交通ネットワークを形成します。						
個別目標 1 養老線駅及び周辺地域の魅力を向上させます。						
個別目標指標 1-1 将来都市構造等で拠点に位置付けられる主要 10 駅の 養老線日平均利用者数				基本方針 1 に関連した各事業の進捗状況		
基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (令和 3 年度)		目標値 (令和 8 年度)	実施済み ・実施中	実施予定 ・検討中	検討・ 実施予定なし
20,762 人	17,041 人	—	推計値 17,100 人を上回る	28 / 28	0 / 28	0 / 28
個別目標指標 1-2 養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率						
基準値 (平成 28 年度)	実績値・評価 (中間評価・令和 4 年度)		目標値 (令和 8 年度)			
68.8%	68.1%	△	基準値を上回る			

基本方針2 養老線を地域の生活軸とする公共交通サービスを充実します。						
個別目標2 日常的な生活行動における養老線及び乗継の利便性を向上させます。						
個別目標指標2 通勤・通学時間帯における養老線日平均乗車人数				基本方針2に関連した各事業の進捗状況		
基準値 (平成28年度)	実績値・評価 (令和3年度)		目標値 (令和8年度)	実施済み ・実施中	実施予定 ・検討中	検討・ 実施予定なし
5,607人	5,151人	—	推計値4,500人を上回る	44 / 44	0 / 44	0 / 44

基本方針3 養老線を観光・交流軸とする公共交通ネットワークを形成します。						
個別目標3 観光・交流における公共交通の利用しやすさ及びわかりやすさを向上させます。						
個別目標指標3-1 養老線の定期外年間利用者数				基本方針3に関連した各事業の進捗状況		
基準値 (平成28年度)	実績値・評価 (令和3年度)		目標値 (令和8年度)	実施済み ・実施中	実施予定 ・検討中	検討・ 実施予定なし
133万人	96万人	—	推計値102万人を上回る	59 / 61	2 / 61	0 / 61
個別目標指標3-2 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度						
基準値 (平成28年度)	実績値・評価 (中間評価・令和4年度)		目標値 (令和8年度)			
31.7%	38.9%	○	基準値を上回る			

基本方針4 多様な移動ニーズに対応した取り組みを関係者の協働により進めます。						
個別目標4 公共交通への関心を高めます。						
個別目標指標4 公共交通の維持・活性化に関する地域主体の取り組み件数				基本方針4に関連した各事業の進捗状況		
基準値 (平成28年度)	実績値・評価 (令和3年度)		目標値 (令和8年度)	実施済み ・実施中	実施予定 ・検討中	検討・ 実施予定なし
76回	65回	—	91回	48 / 50	2 / 50	0 / 50

### 3 今後の事業展開

- (1) 計画に位置付けられた各種事業を展開してきた結果、養老線の満足度は向上していることから、現在の事業について継続的に実施していきます。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少した令和2年度以降、利用者数は増加に転じており、利用者数に関する目標の達成に向け計画を推進します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に対する不安が残る中、利用者の安心感を高めつつ、利便性を向上させるため、乗車・定期券類や情報案内等のデジタル化を推進します。
- (4) 地域や関係者と連携した取り組みについては、新型コロナウイルス感染症に関わる社会情勢を注視しながら、積極的に実施・展開していきます。



## 報第1号

## 今後の日程について（案）

とき・ところ	内 容
2月22日（水） 14：15～15：45  クインテッサホテル ソーレ	養老線地域公共交通再生協議会（本体会議）第2回会議 養老線交通圏地域公共交通網形成計画について (1) 養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状について (2) アクションプログラム等の進捗状況について (3) 中間評価について
7月頃	令和5年度 養老線地域公共交通再生協議会（幹事会）第1回会議 (1) 令和4年度 事業報告及び決算 (2) 令和5年度 事業計画及び予算 (3) 養老線交通圏地域公共交通網形成計画について ・ 養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状 ・ アクションプログラム等の進捗状況 ・ 目標値の達成状況  令和5年度 養老線地域公共交通再生協議会（本体会議）第1回会議 (1) 令和4年度 事業報告及び決算 (2) 令和5年度 事業計画及び予算 (3) 養老線交通圏地域公共交通網形成計画について ・ 養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状 ・ アクションプログラム等の進捗状況 ・ 目標値の達成状況